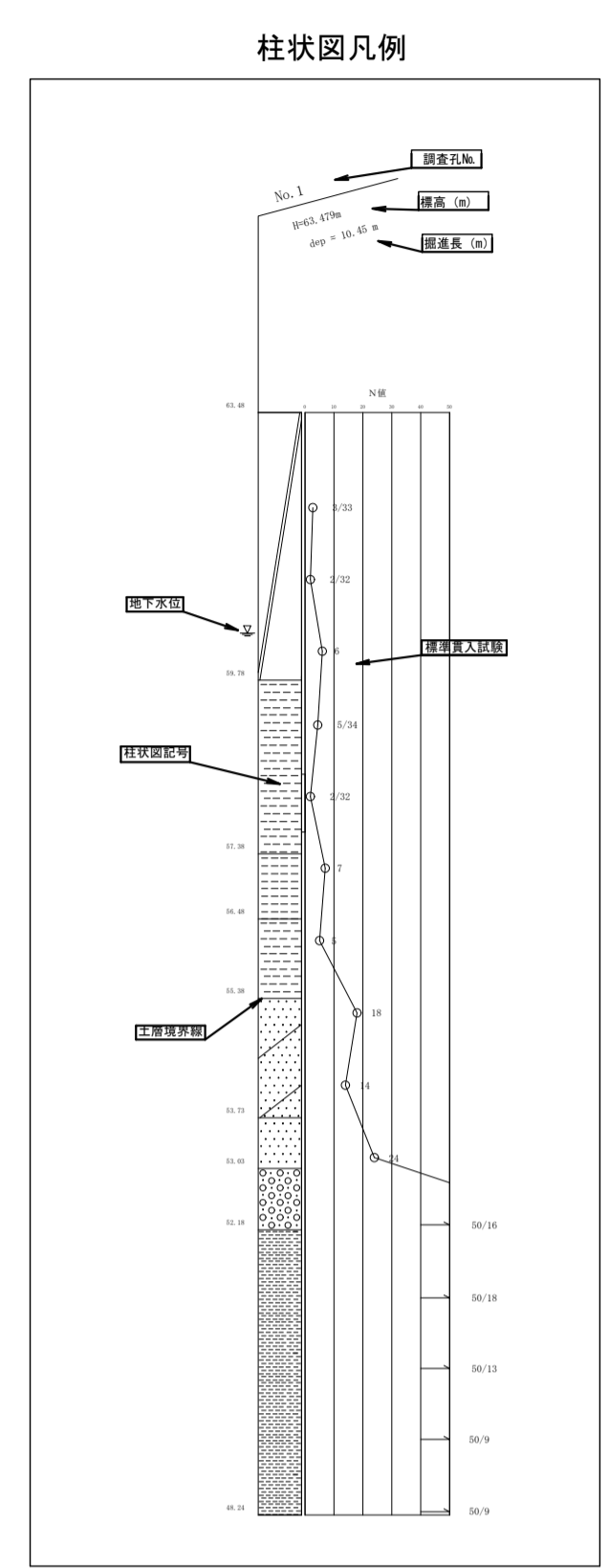
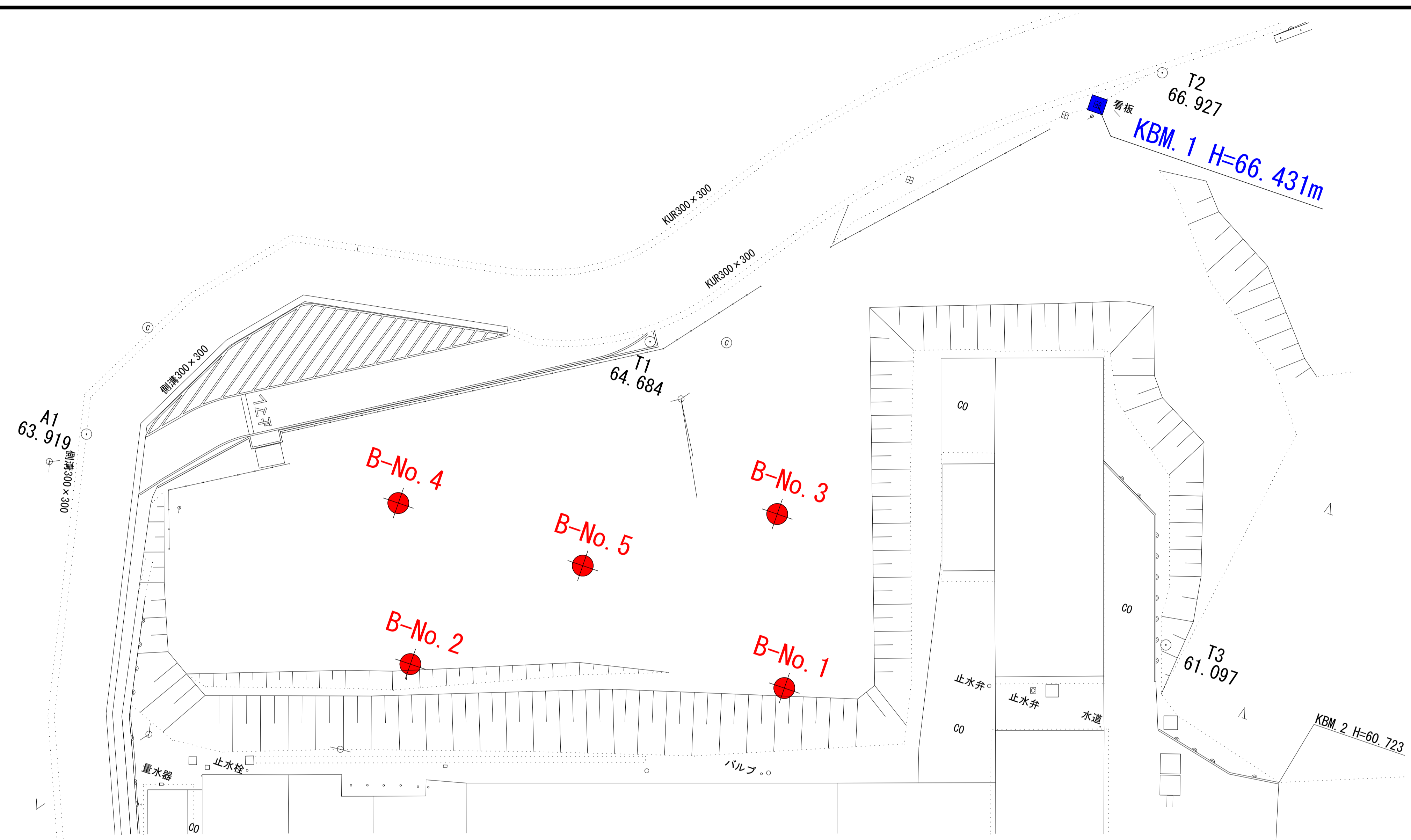
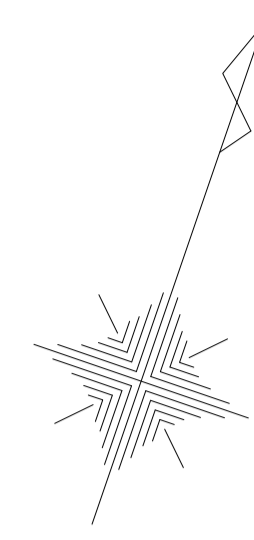


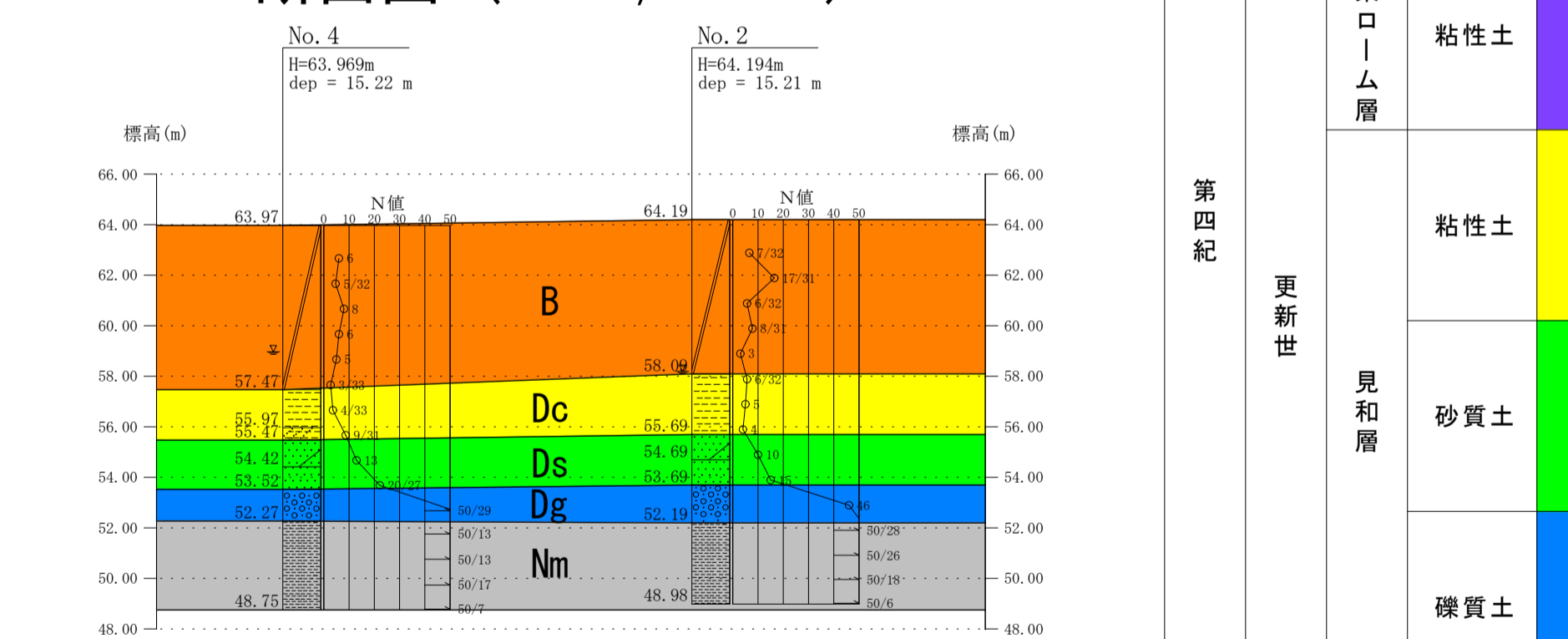
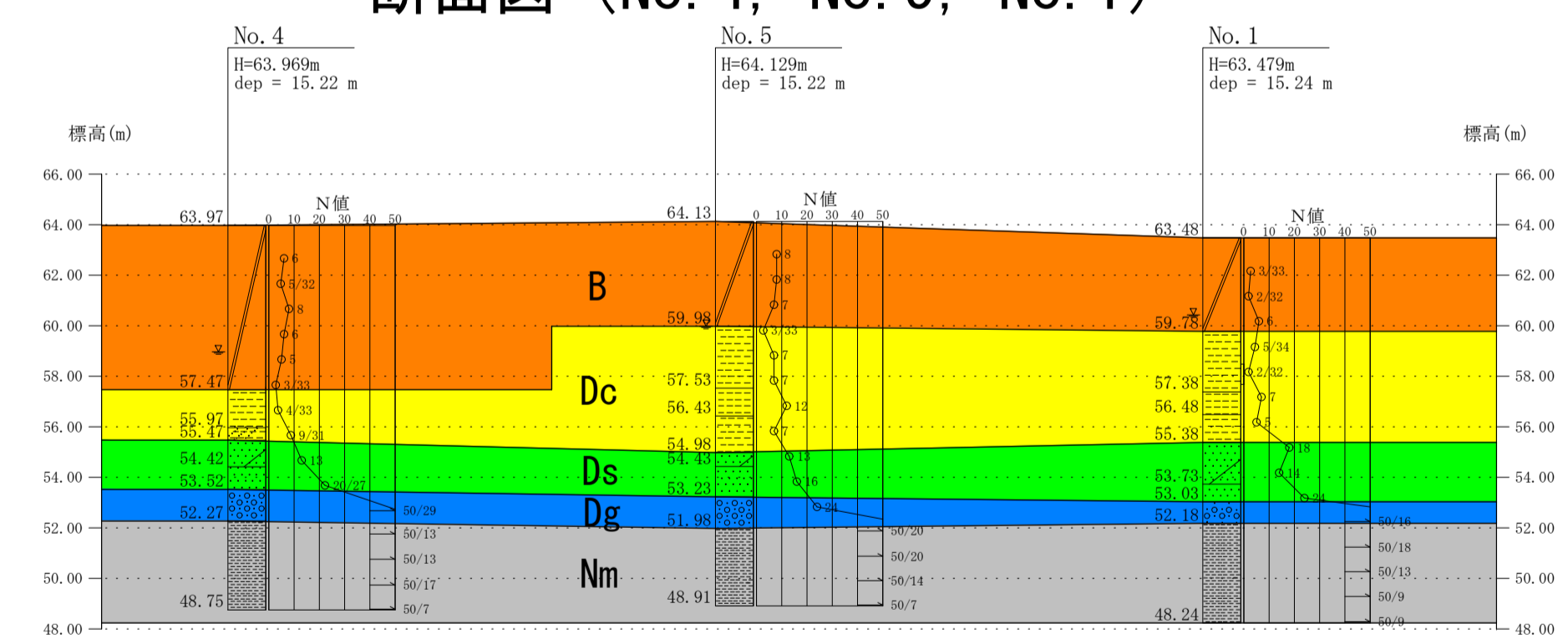
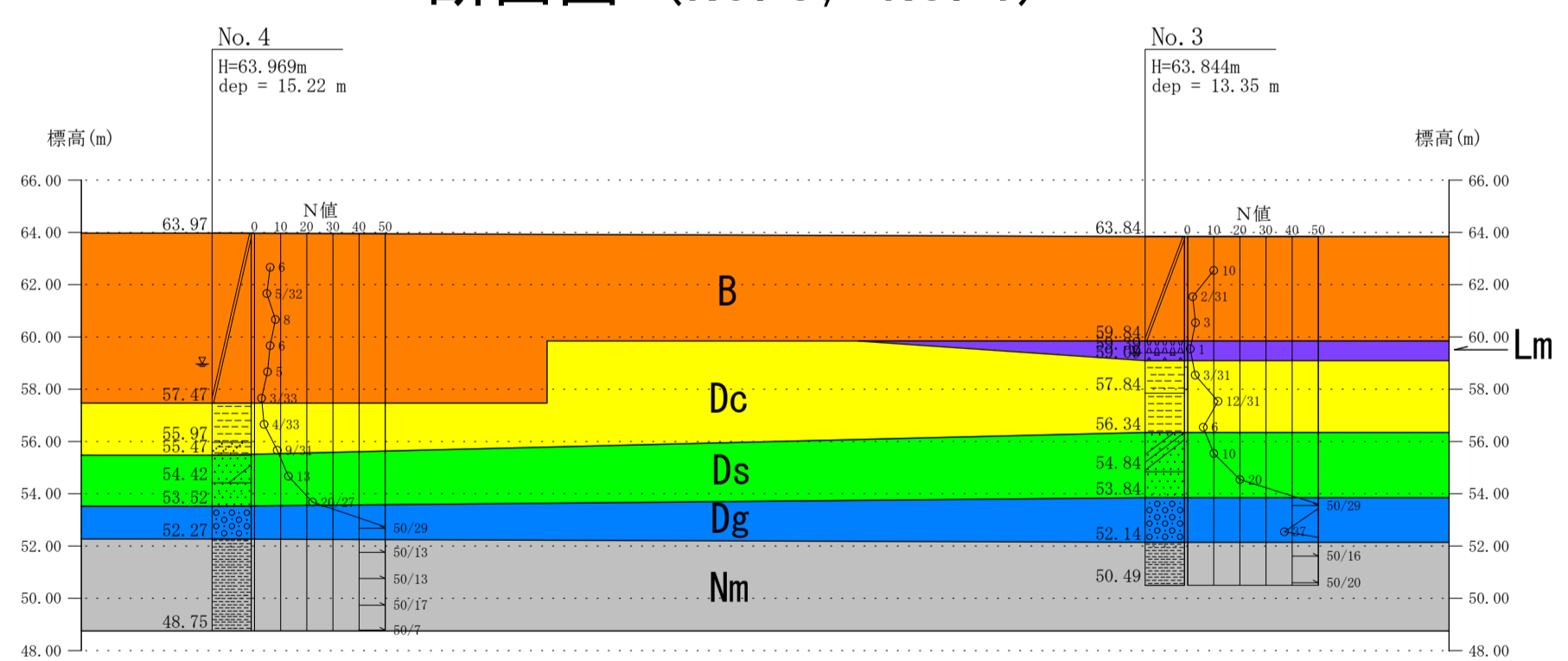
施工年度	令和6年度
工事名	プラスチック中間処理施設 測量地質調査業務委託
路線名	
工事箇所	那珂市静地内
図面種別	平面図
縮尺	S=1:500
図面番号	全 業の内 号 ( / )
内容表示	~



断面図 (No. 3, No. 4)

断面図 (No. 4, No. 5, No. 1)

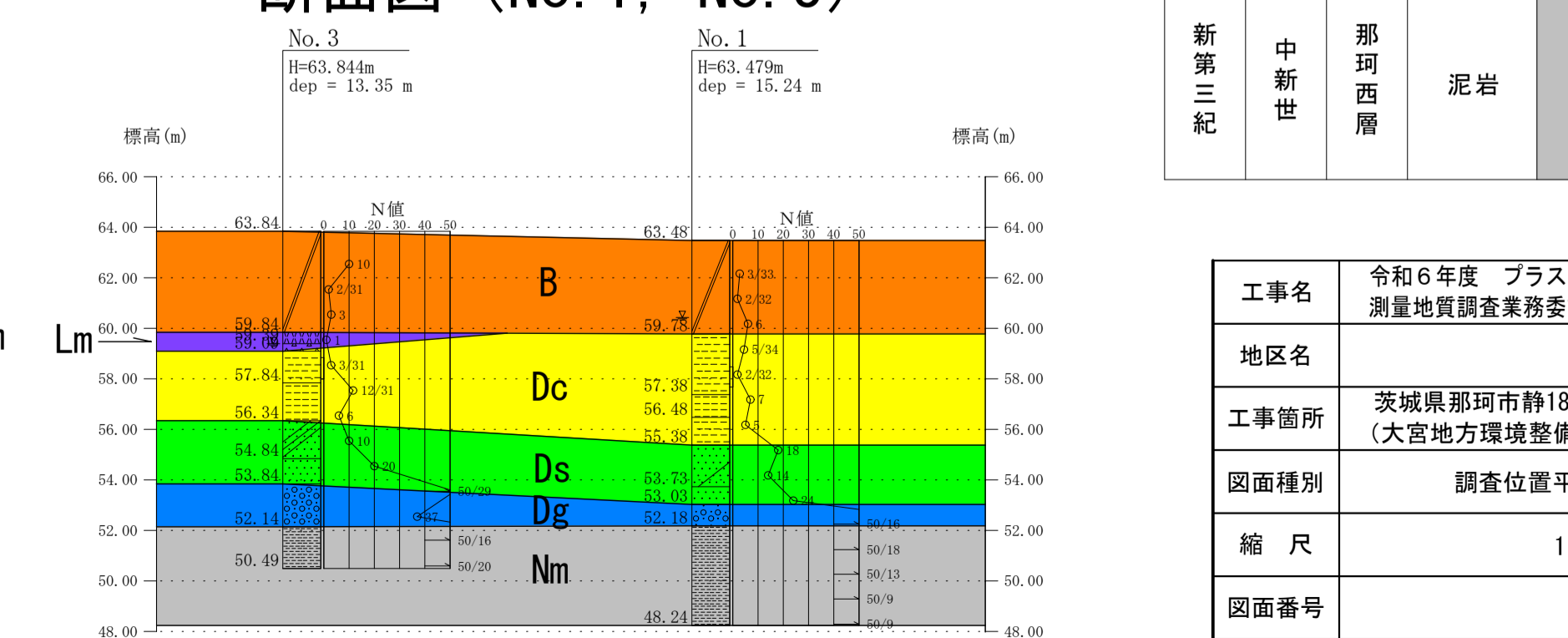
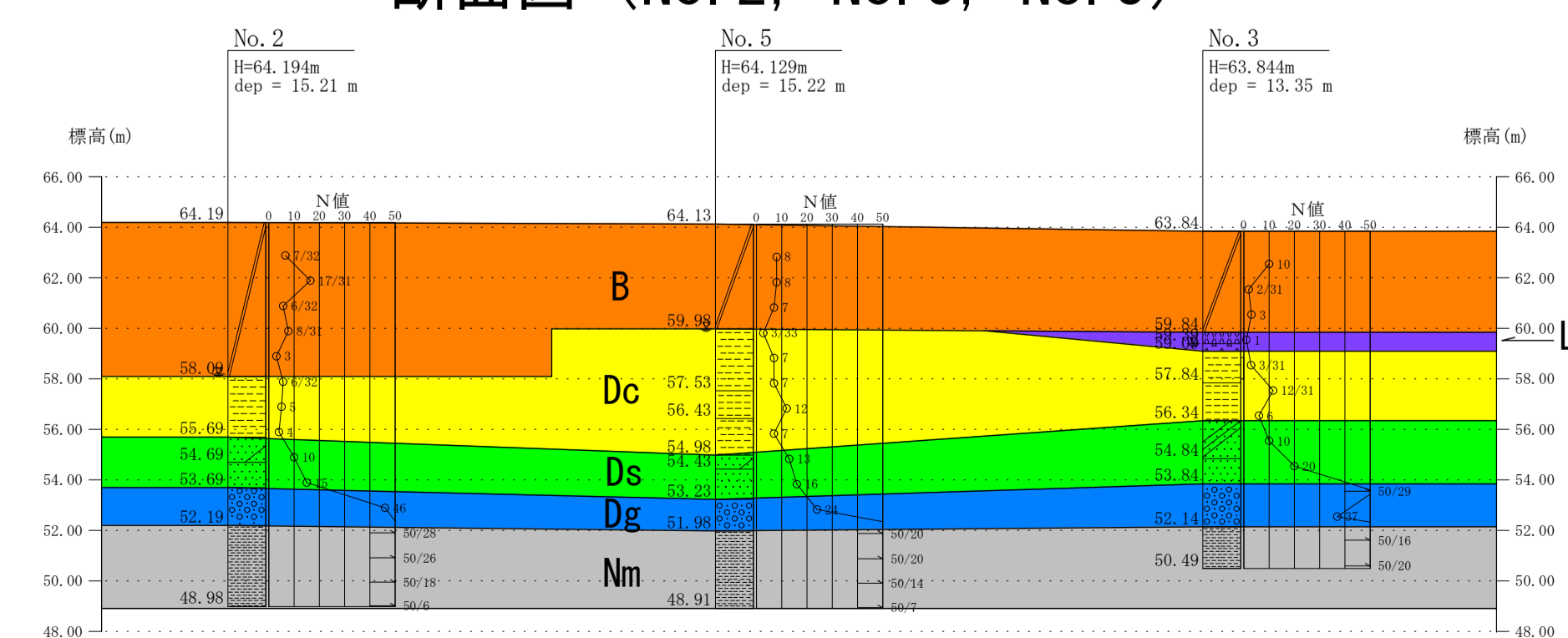
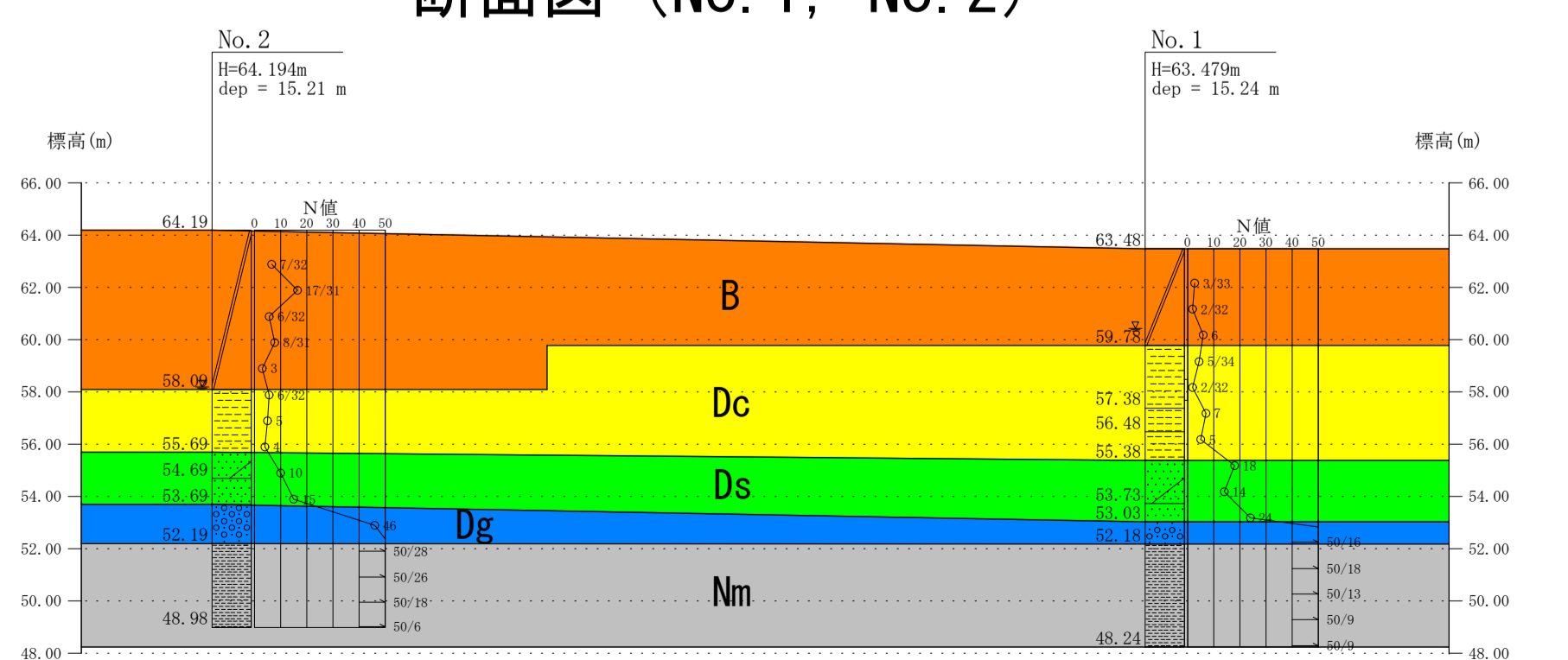
断面図 (No. 2, No. 4)



断面図 (No. 1, No. 2)

断面図 (No. 2, No. 5, No. 3)

断面図 (No. 1, No. 3)



地質時代	地層名	層記号	N値範囲		
現世	人工堆積層	B	2~17		
	関東ローム層	Lm	1		
第四紀	更新世	粘性土	Dc	2~12	
		砂質土	Ds	10~24	
	見和層	Dg	24~50		
		礫質土	Dg	24~50	
新第三紀	中新世	那珂西層	泥岩	Nm	54~250

工事名	令和6年度 プラスチック中間処理施設 測量地質調査業務委託
地区名	
工事箇所	茨城県那珂市静1894地内 (大宮地方環境整備組合環境瀬センター内)
図面種別	調査位置平面・断面図
縮尺	1:250
図面番号	
内容表示	~





# ボーリング柱状図

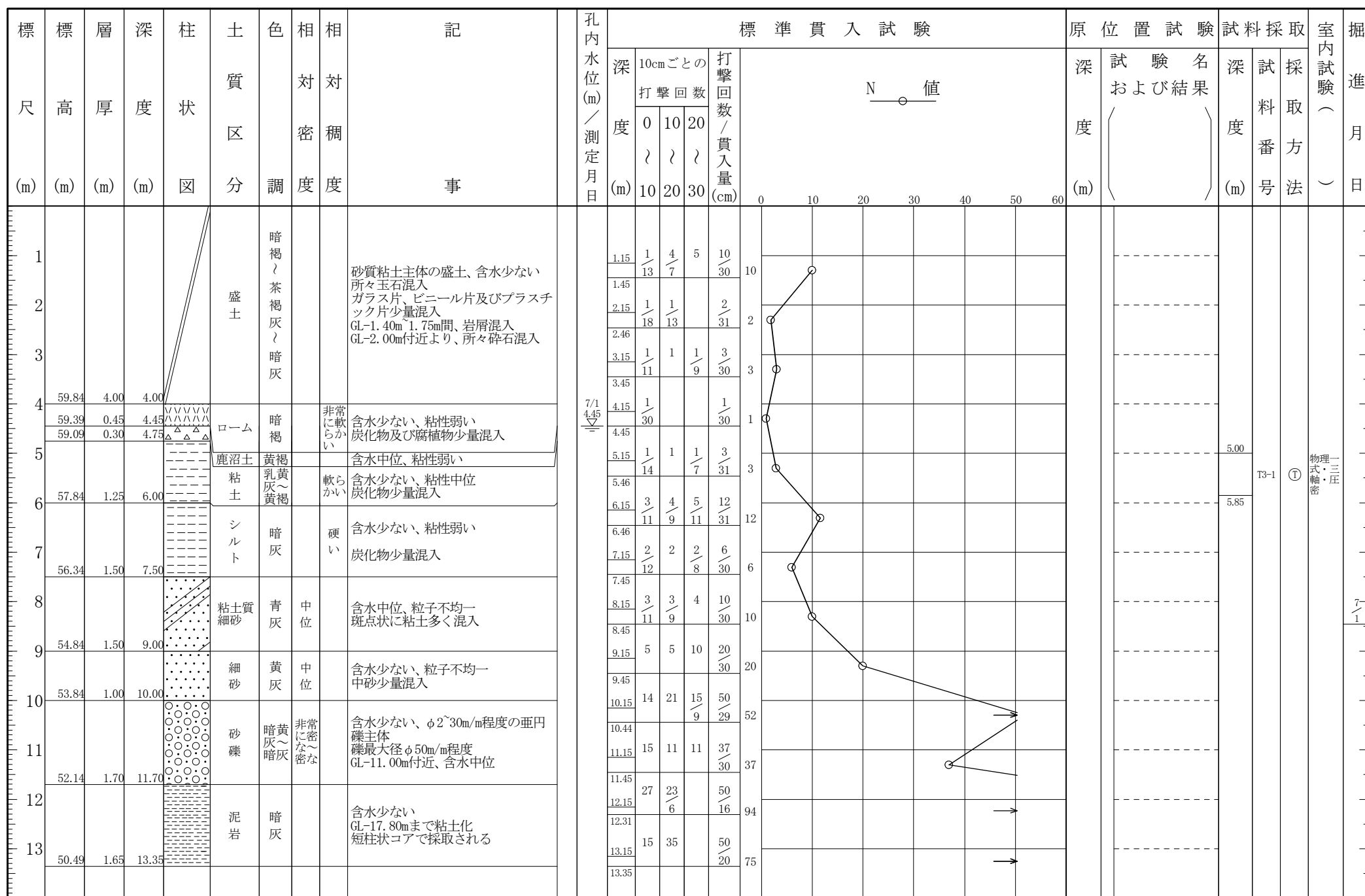
調査名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo na560603.-03

ボーリング名	No. 3		調査位置	那珂市静1894 (大宮地方環境整備組合環境センター内)		北緯	36° 29' 48.54"		
発注機関	大宮地方環境整備組合				調査期間	令和6年7月1日 ~ 6年7月3日			
調査業者名	株式会社 玄設計 電話(029-240-1480)		主任技師	現代理人		コア鑑定者	沖田貴志		
ボーリング責任者	坂本英範								
孔口標高	H=63.844m	角	180°上 90° 0°下		方	北 0° 270°西 180°南 東 90°		地盤勾配	鉛直 水平0°
総掘進長	13.35m	度			使用機種	KR-100		ハンマー落下用具	半自動落下装置
					エンジン	NFD10-EK		ポンプ	V-6







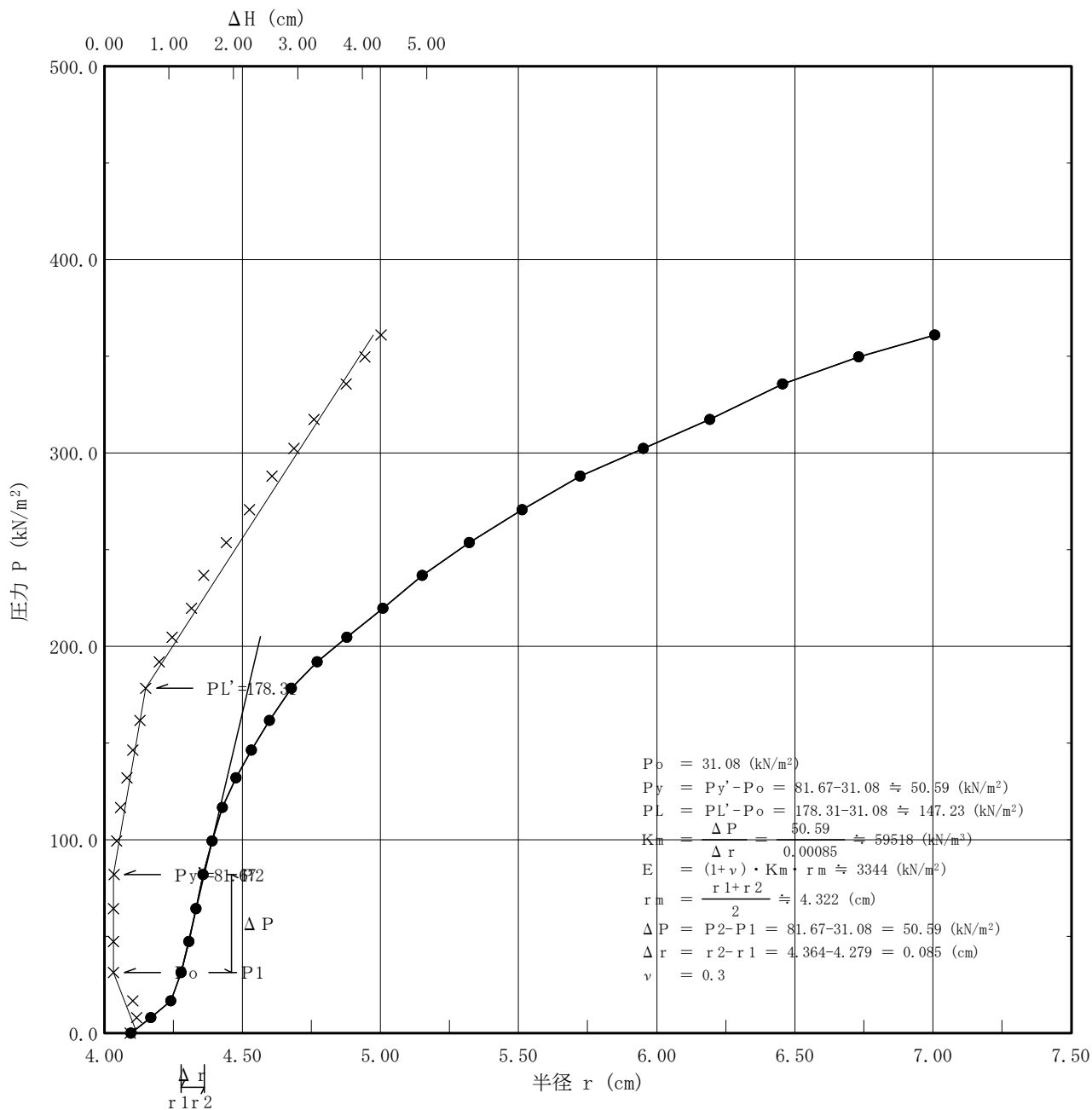


# 孔内水平載荷試験

調査件名	令和6年度 プラスチック中間処理施設 測量地質調査業務委託		
測定番号	No.5 - 1	深 度	GL -4.50 m
測定月日	2024年 7月13日	時 間	
使用ゴム筒	生ゴムハイカー	N 値	3/33
地 質 名	粘土		

試験装置	L L T
試験時の 状況	

静止土圧 $P_o$ (kN/m <sup>2</sup> )	降伏圧 $P_y$ (kN/m <sup>2</sup> )	破壊圧 $P_L$ (kN/m <sup>2</sup> )	地盤係数 $K_m$ (kN/m <sup>3</sup> )	変形係数 $E$ (kN/m <sup>2</sup> )	K値を求めた 中間半径 $r_m$ (cm)
31.08	50.59	147.23	59,520	3,344	4.322



## 土質試験結果一覧表 (基礎地盤)

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

整理年月日 2024年 8月 9日

整理担当者 沖田 貴志

試料番号 (深さ)	T1-1 (5.00~5.80m)	T3-1 (5.00~5.85m)				
一般	湿潤密度 $\rho_t$ g/cm <sup>3</sup>	1.623	1.662			
	乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.027	1.107			
	土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	2.681	2.688			
	自然含水比 $w_n$ %	59.3	51.1			
	間隙比 $e$	1.651	1.452			
	飽和度 $S_r$ %	96.6	94.2			
粒度	石分 (75mm以上)%					
	礫分 <sup>1)</sup> (2~75mm)%	0.0	0.0			
	砂分 <sup>1)</sup> (0.075~2mm)%	0.9	6.6			
	シルト分 <sup>1)</sup> (0.005~0.075mm)%	44.1	52.8			
	粘土分 <sup>1)</sup> (0.005mm未満)%	55.0	40.6			
	最大粒径 mm	2	2			
	均等係数 $U_c$	-	-			
コンシステンシー特性	液性限界 $w_L$ %	90.2	74.4			
	塑性限界 $w_p$ %	27.2	28.6			
	塑性指数 $I_p$	63.0	45.8			
分類	地盤材料の分類名	粘土 (高液性限界)	砂まじり粘土 (高液性限界)			
	分類記号	(CH)	(CH-S)			
圧密	試験方法	段階載荷	段階載荷			
	圧縮指数 $C_c$	0.48	0.32			
	圧密降伏応力 $p_c$ kN/m <sup>2</sup>	123.2	312.3			
一軸圧縮	一軸圧縮強さ $q_u$ kN/m <sup>2</sup>					
せん断	試験条件	UU(三軸)	UU(三軸)			
	全応力	$c$ kN/m <sup>2</sup>	31.9	41.4		
		$\phi^\circ$	0.0	4.5		
	有効応力	$c'$ kN/m <sup>2</sup>				
$\phi'^\circ$						

特記事項

1) 石分を除いた75mm未満の土質材料に対する百分率で表す。

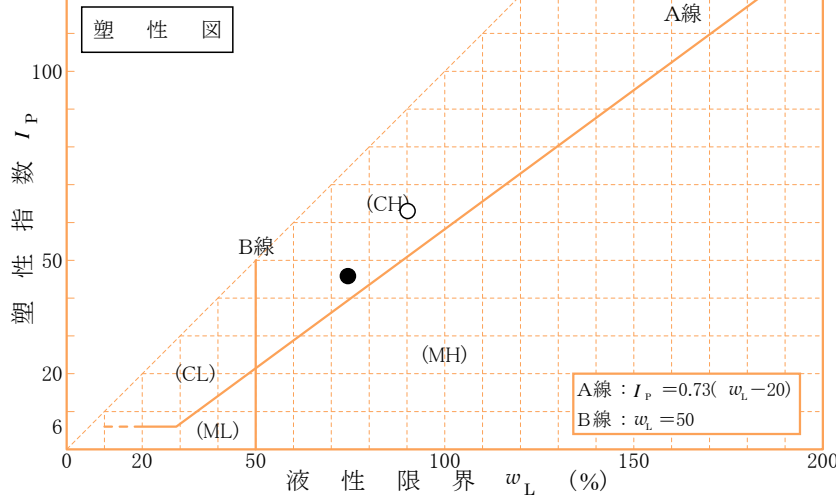
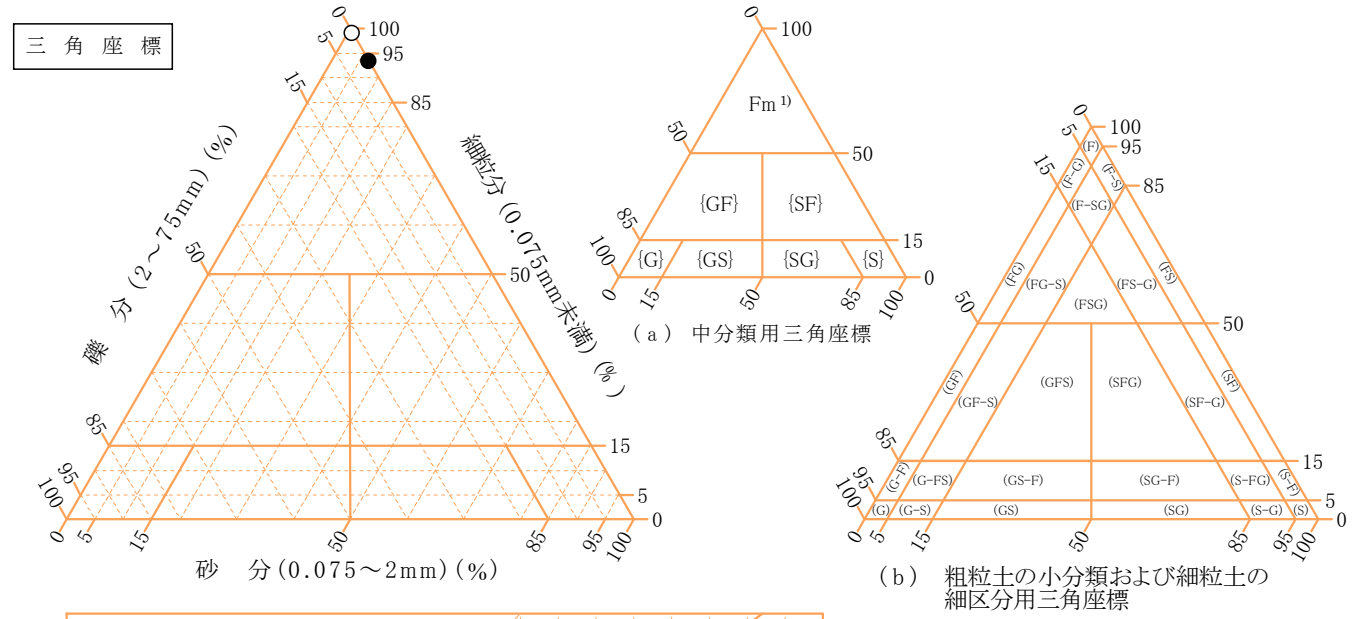
[1kN/m<sup>2</sup>≒0.0102kgf/cm<sup>2</sup>]

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

試験年月日 2024年 8月 1日

試験者 長谷川 雄飛

試料番号 (深さ)	T1-1 (5.00~5.80m)	T3-1 (5.00~5.85m)			
石分 (75mm以上) %					
礫分 (2~75mm) %	0.0	0.0			
砂分 (0.075~2mm) %	0.9	6.6			
細粒分 (0.075mm未満) %	99.1	93.4			
シルト分 (0.005~0.075mm) %	44.1	52.8			
粘土分 (0.005mm未満) %	55.0	40.6			
最大粒径 mm	2	2			
均等係数 $U_c$	-	-			
液性限界 $w_L$ %	90.2	74.4			
塑性限界 $w_P$ %	27.2	28.6			
塑性指数 $I_P$ %	63.0	45.8			
地盤材料の分類名	粘土 (高液性限界)	砂まじり粘土 (高液性限界)			
分類記号	(CH)	(CH-S)			
凡例記号	○	●			



特記事項 1)主に観察と塑性図で判別分類

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

試験年月日 2024年 7月24日

試料番号(深さ) T1-1 (5.00~5.80m)

試験者 沖田 貴志

供試体 No.			1	2	3			
供試体の質量 $m$ g			287.80	322.64	324.84			
供試体	直徑	上部 cm	4.98	4.99	4.98			
			4.98	4.99	4.99			
		中部 cm	4.99	4.99	4.99			
			4.99	5.00	4.99			
		下部 cm	4.99	4.99	4.99			
			4.99	5.00	5.00			
	平均値 $D$ cm		4.99	4.99	4.99			
	高さ	cm		9.81	9.83	9.83		
				9.81	9.83	9.83		
		平均値 $H$ cm		9.81	9.83	9.83		
体積 $V = (\pi D^2 / 4)H$ cm <sup>3</sup>			191.85	192.24	192.24			
含水	容器 No.		1	2	3			
	$m_a$ g		287.80	322.64	324.84			
	$m_b$ g		164.06	213.45	214.58			
	$m_c$ g		0.00	0.00	0.00			
	$w$ %		75.4	51.2	51.4			
比	容器 No.							
	$m_a$ g							
	$m_b$ g							
	$m_c$ g							
	$w$ %							
	平均値 $w$ %		75.4	51.2	51.4			
湿潤密度 $\rho_t = m / V$ g/cm <sup>3</sup>			1.500	1.678	1.690			
乾燥密度 $\rho_d = \rho_t / (1+w / 100)$ g/cm <sup>3</sup>			0.855	1.110	1.116			
間隙比 $e = (\rho_s / \rho_d) - 1$			2.136	1.415	1.402			
飽和度 $S_r = w \rho_s / (e \rho_w)$ %			94.6	97.0	98.3			
土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>			2.681	平均値 $w$ %	59.3	平均値 $\rho_t$ g/cm <sup>3</sup>	1.623	
平均値 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>			1.027	平均値 $e$	1.651	平均値 $S_r$ %	96.6	

特記事項

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

試験年月日 2024年 7月24日

試料番号(深さ) T3-1 (5.00~5.85m)

試験者 沖田 貴志

供試体 No.			1	2	3			
供試体の質量 $m$ g			325.55	316.64	301.08			
供試体	直	上部 cm	4.98	4.97	4.97			
			4.98	4.96	4.98			
		中部 cm	4.98	4.97	4.97			
			4.98	4.96	4.98			
		下部 cm	4.99	4.96	4.98			
		4.99	4.95	4.98				
		平均値 $D$ cm	4.98	4.96	4.98			
	高さ		cm	9.72	9.71	9.79		
				9.72	9.71	9.79		
		平均値 $H$ cm	9.72	9.71	9.79			
体積 $V = (\pi D^2 / 4)H$ cm <sup>3</sup>			189.33	187.62	190.69			
含水比	容器 No.		1	2	3			
		$m_a$ g	325.55	316.64	301.08			
		$m_b$ g	234.14	208.84	185.18			
		$m_c$ g	0.00	0.00	0.00			
		$w$ %	39.0	51.6	62.6			
	容器 No.							
		$m_a$ g						
		$m_b$ g						
		$m_c$ g						
		$w$ %						
	平均値 $w$ %	39.0	51.6	62.6				
湿潤密度 $\rho_t = m / V$ g/cm <sup>3</sup>			1.719	1.688	1.579			
乾燥密度 $\rho_d = \rho_t / (1 + w / 100)$ g/cm <sup>3</sup>			1.237	1.113	0.971			
間隙比 $e = (\rho_s / \rho_d) - 1$			1.173	1.415	1.768			
飽和度 $S_r = w \rho_s / (e \rho_w)$ %			89.4	98.0	95.2			
土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>			2.688	平均値 $w$ %	51.1	平均値 $\rho_t$ g/cm <sup>3</sup>	1.662	
平均値 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>			1.107	平均値 $e$	1.452	平均値 $S_r$ %	94.2	

特記事項

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託 試験年月日 2024年 7月31日

試験者 長谷川 雄飛

試料番号 (深さ)		T1-1 (5.00~5.80m)			T3-1 (5.00~5.85m)		
ピクノメーター No.		645	649	653	654	655	658
試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_b$ g		158.448	161.068	159.406	157.276	161.969	161.802
$m_b$ をはかったときの内容物の温度 $T$ °C		20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
$T$ °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T)$ g/cm <sup>3</sup>		0.99820	0.99820	0.99820	0.99820	0.99820	0.99820
温度 $T$ °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_a$ <sup>1)</sup> g		151.998	154.648	152.921	150.861	155.674	155.436
試料の 炉乾燥質量	容器 No.	645	649	653	654	655	658
	(炉乾燥試料+容器)質量 g	63.712	70.039	65.148	62.288	68.997	68.002
	容器質量 g	53.452	59.808	54.804	52.100	58.972	57.870
$m_s$ g		10.260	10.231	10.344	10.188	10.025	10.132
土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>		2.688	2.680	2.676	2.695	2.683	2.686
平均値 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>		2.681			2.688		
試料番号 (深さ)							
ピクノメーター No.							
試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_b$ g							
$m_b$ をはかったときの内容物の温度 $T$ °C							
$T$ °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T)$ g/cm <sup>3</sup>							
温度 $T$ °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_a$ <sup>1)</sup> g							
試料の 炉乾燥質量	容器 No.						
	(炉乾燥試料+容器)質量 g						
	容器質量 g						
$m_s$ g							
土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>							
平均値 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>							
試料番号 (深さ)							
ピクノメーター No.							
試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_b$ g							
$m_b$ をはかったときの内容物の温度 $T$ °C							
$T$ °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T)$ g/cm <sup>3</sup>							
温度 $T$ °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_a$ <sup>1)</sup> g							
試料の 炉乾燥質量	容器 No.						
	(炉乾燥試料+容器)質量 g						
	容器質量 g						
$m_s$ g							
土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>							
平均値 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>							

特記事項

1) ピクノメーターの検定結果から求める。

$$\rho_s = \frac{m_s}{m_s + (m_a - m_b)} \times \rho_w(T)$$

JIS A 1203 JGS 0121	土の含水比試験
------------------------	---------

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

試験年月日 2024年 7月24日

試験者 長谷川 雄飛

試料番号(深さ)	T1-1 (5.00~5.80m)			T3-1 (5.00~5.85m)		
容器 No.	1	2	3	1	2	3
$m_a$ g	287.80	322.64	324.84	325.55	316.64	301.08
$m_b$ g	164.06	213.45	214.58	234.14	208.84	185.18
$m_c$ g	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
$w$ %	75.4	51.2	51.4	39.0	51.6	62.6
平均値 $w$ %	59.3			51.1		
特記事項						

試料番号(深さ)						
容器 No.						
$m_a$ g						
$m_b$ g						
$m_c$ g						
$w$ %						
平均値 $w$ %						
特記事項						

試料番号(深さ)						
容器 No.						
$m_a$ g						
$m_b$ g						
$m_c$ g						
$w$ %						
平均値 $w$ %						
特記事項						

試料番号(深さ)						
容器 No.						
$m_a$ g						
$m_b$ g						
$m_c$ g						
$w$ %						
平均値 $w$ %						
特記事項						

試料番号(深さ)						
容器 No.						
$m_a$ g						
$m_b$ g						
$m_c$ g						
$w$ %						
平均値 $w$ %						
特記事項						

$$w = \frac{m_a - m_b}{m_b - m_c} \times 100$$

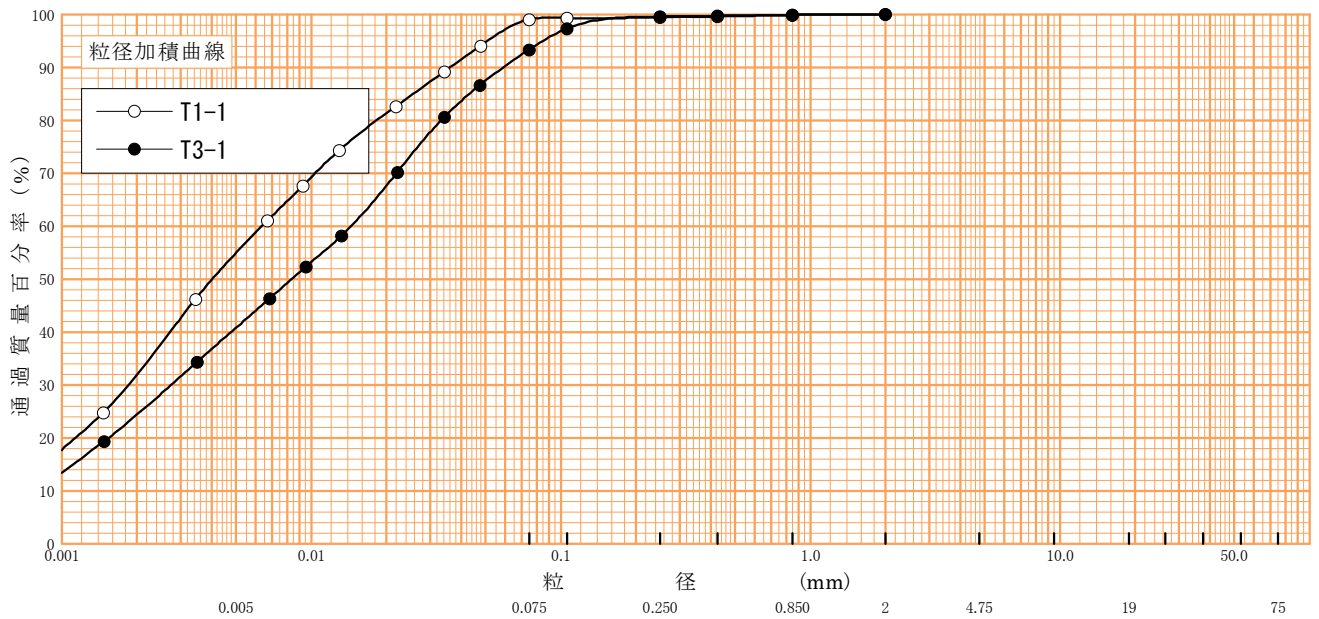
$m_a$  : (試料+容器)質量  
 $m_b$  : (炉乾燥試料+容器)質量  
 $m_c$  : 容器質量

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

試験年月日 2024年 7月30日

試験者 長谷川 雄飛

試料番号 (深さ)	T1-1 (5.00~5.80m)		T3-1 (5.00~5.85m)		試料番号 (深さ)	T1-1 (5.00~5.80m)	T3-1 (5.00~5.85m)
	粒径 mm	通過質量百分率%	粒径 mm	通過質量百分率%			
ふるい	粗 礫 分 %	0.0	粗 礫 分 %	0.0	粗 礫 分 %	0.0	0.0
	中 礫 分 %	0.0	中 礫 分 %	0.0	中 礫 分 %	0.0	0.0
	細 礫 分 %	0.0	細 礫 分 %	0.0	細 礫 分 %	0.0	0.0
	粗 砂 分 %	0.1	粗 砂 分 %	0.1	粗 砂 分 %	0.1	0.1
	中 砂 分 %	0.4	中 砂 分 %	0.3	中 砂 分 %	0.4	0.3
	細 砂 分 %	0.4	細 砂 分 %	6.2	細 砂 分 %	0.4	6.2
	シルト分 %	44.1	シルト分 %	52.8	シルト分 %	44.1	52.8
	粘土分 %	55.0	粘土分 %	40.6	粘土分 %	55.0	40.6
	2mmふるい通過質量百分率 %	100.0	2mmふるい通過質量百分率 %	100.0	2mmふるい通過質量百分率 %	100.0	100.0
	0.85mmふるい通過質量百分率 %	99.9	0.85mmふるい通過質量百分率 %	99.9	425μmふるい通過質量百分率 %	99.7	99.8
	0.425mmふるい通過質量百分率 %	99.7	0.425mmふるい通過質量百分率 %	99.8	75μmふるい通過質量百分率 %	99.1	93.4
	0.250mmふるい通過質量百分率 %	99.5	0.250mmふるい通過質量百分率 %	99.6	最大粒径 mm	2	2
	0.106mmふるい通過質量百分率 %	99.3	0.106mmふるい通過質量百分率 %	97.3	60% 粒径 $D_{60}$ mm	0.00634	0.0146
0.075mmふるい通過質量百分率 %	99.1	0.075mmふるい通過質量百分率 %	93.4	50% 粒径 $D_{50}$ mm	0.00403	0.00838	
沈降	0.0478mmふるい通過質量百分率 %	94.1	0.0476mmふるい通過質量百分率 %	86.6	30% 粒径 $D_{30}$ mm	0.00186	0.00276
	0.0343mmふるい通過質量百分率 %	89.2	0.0343mmふるい通過質量百分率 %	80.6	10% 粒径 $D_{10}$ mm	-	-
	0.0220mmふるい通過質量百分率 %	82.6	0.0223mmふるい通過質量百分率 %	70.2	均等係数 $U_c$	-	-
	0.0130mmふるい通過質量百分率 %	74.3	0.0133mmふるい通過質量百分率 %	58.2	曲率係数 $U'_c$	-	-
	0.00932mmふるい通過質量百分率 %	67.7	0.00953mmふるい通過質量百分率 %	52.3	土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	2.681	2.688
	0.00669mmふるい通過質量百分率 %	61.1	0.00684mmふるい通過質量百分率 %	46.3	使用した分散剤	ヘキサメタリン酸ナトリウム溶液, 10ml	ヘキサメタリン酸ナトリウム溶液, 10ml
	0.00345mmふるい通過質量百分率 %	46.2	0.00351mmふるい通過質量百分率 %	34.3	溶液濃度, 溶液添加量	10ml	10ml
0.00147mmふるい通過質量百分率 %	24.8	0.00148mmふるい通過質量百分率 %	19.4				



粘土	シルト	細砂	中砂	粗砂	細礫	中礫	粗礫
----	-----	----	----	----	----	----	----

特記事項

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

試験年月日 2024年 7月30日

試験者 長谷川 雄飛

試料番号(深 さ) T1-1 (5.00~5.80m)

液性限界試験		塑性限界試験		液性限界 $w_L$ %
落下回数	含水比 $w$ %	含水比 $w$ %		
				90.2
35	85.7	27.8	塑性限界 $w_p$ %	
25	89.5	26.8		27.2
20	92.2	27.1	塑性指数 $I_p$	
15	99.2			63.0
12	104.4			
9	106.3			

試料番号(深 さ) T3-1 (5.00~5.85m)

液性限界試験		塑性限界試験		液性限界 $w_L$ %
落下回数	含水比 $w$ %	含水比 $w$ %		
				74.4
42	69.0	28.6	塑性限界 $w_p$ %	
35	71.1	28.9		28.6
28	73.4	28.3	塑性指数 $I_p$	
21	76.0			45.8
17	79.3			
9	83.3			

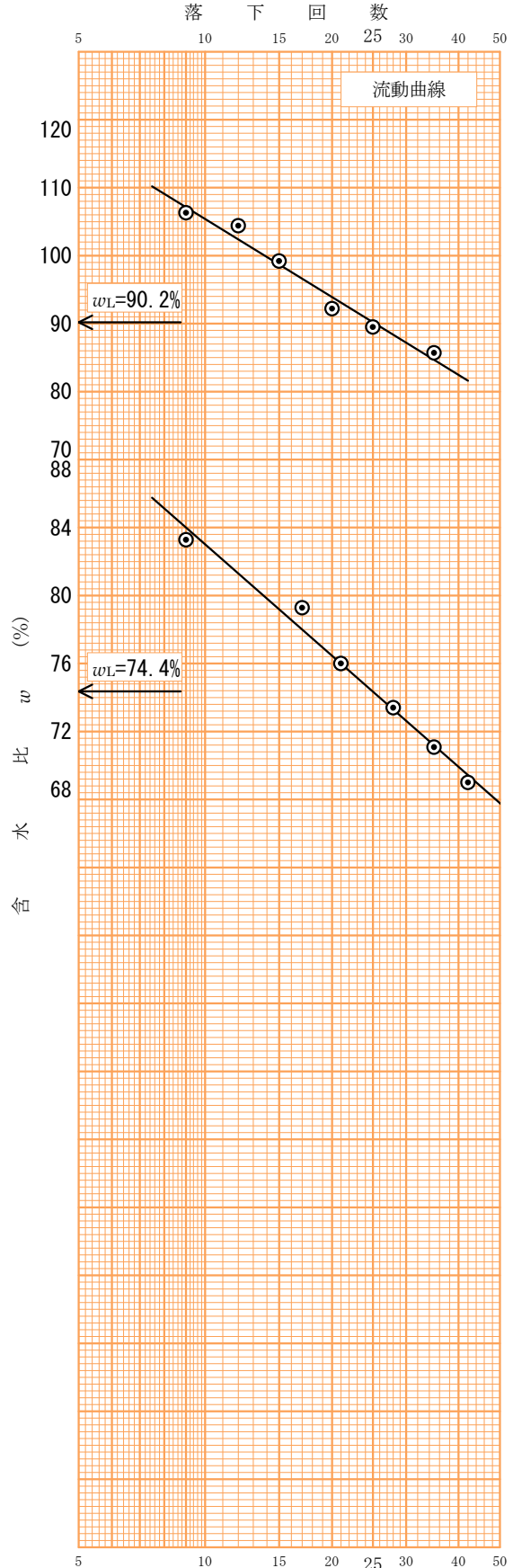
試料番号(深 さ)

液性限界試験		塑性限界試験		液性限界 $w_L$ %
落下回数	含水比 $w$ %	含水比 $w$ %		
			塑性限界 $w_p$ %	
			塑性指数 $I_p$	

試料番号(深 さ)

液性限界試験		塑性限界試験		液性限界 $w_L$ %
落下回数	含水比 $w$ %	含水比 $w$ %		
			塑性限界 $w_p$ %	
			塑性指数 $I_p$	

特記事項



調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託 試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T1-1 (5.00~5.80m) 試験者 沖田 貴志

試験機 No.	T-20	供 試 体	直径 $D$ cm	6.00	初 期 状 態	含水比 $w_0$ %	74.6
最低~最高室温 °C			断面積 $A$ cm <sup>2</sup>	28.27		間隙比 $e_0$ 体積比 $f_0$	2.082
土質名称	粘土		高さ $H_0$ cm	2.00	湿潤密度 $\rho_t$ g/cm <sup>3</sup>	1.519	
土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	2.681		質量 $m_0$ g	85.89	飽和度 $S_{r0}$ %	96.1	
液性限界 $w_L$ %	90.2		炉乾燥質量 $m_s$ g	49.19	圧縮指数 $C_c$	0.48	
塑性限界 $w_p$ %	27.2		実質高さ $H_s$ cm	0.6490	圧密降伏応力 $p_c$ kN/m <sup>2</sup>	123.2	

荷 載 段 階	圧密圧力 $p$ kN/m <sup>2</sup>	圧密増分 $\Delta p$ kN/m <sup>2</sup>	圧 密 量 $\Delta H$ cm	供試体高さ $H$ cm	平均供試体高さ $\bar{H}$ cm	圧 縮 ひ ず み $\Delta \varepsilon = \Delta H / H \times 100$ %	体積圧縮係数 $m_v$ m <sup>2</sup> /kN	間隙比 $e = H / H_s - 1$ 体積比 $f = H / H_s$
0	0.0			2.0000				2.082
		19.6	0.0099		1.9951	0.496	2.53E-4	
1	19.6			1.9901				2.066
		19.6	0.0201		1.9801	1.015	5.18E-4	
2	39.2			1.9700				2.035
		39.3	0.0411		1.9495	2.108	5.36E-4	
3	78.5			1.9289				1.972
		78.5	0.0715		1.8932	3.777	4.81E-4	
4	157.0			1.8574				1.862
		156.9	0.0754		1.8197	4.144	2.64E-4	
5	313.9			1.7820				1.746
		313.9	0.0805		1.7418	4.622	1.47E-4	
6	627.8			1.7015				1.622
		627.9	0.0889		1.6571	5.365	8.54E-5	
7	1255.7			1.6126				1.485
		1255.7	0.0942		1.5655	6.017	4.79E-5	
8	2511.4			1.5184				1.340
9								
10								

荷 載 段 階	平均圧密圧力 $\bar{p}$ kN/m <sup>2</sup>	$t_{90}$ , $t_{50}$ min	圧 密 係 数 $c_v$ cm <sup>2</sup> /d	透 水 係 数 $k$ m/s	一次圧密量 $\Delta H_1$ cm	一 次 圧 密 比 $r = \Delta H_1 / \Delta H$	補正圧密係数 $c'_v = r c_v$ cm <sup>2</sup> /d	透 水 係 数 $k'$ m/s
0								
	9.8	0.38	3198	9.18E-9	0.0041	0.414	1324	3.80E-9
1	27.7	0.35	3420	2.01E-8	0.0049	0.244	834	4.90E-9
2	55.5	0.36	3223	1.96E-8	0.0112	0.273	880	5.35E-9
3	111.0	0.49	2233	1.22E-8	0.0196	0.274	612	3.34E-9
4	222.0	1.52	665	1.99E-9	0.0293	0.389	259	7.76E-10
5	443.9	1.96	473	7.89E-10	0.0410	0.509	241	4.02E-10
6	887.9	2.24	374	3.63E-10	0.0529	0.595	223	2.16E-10
7	1775.8	2.78	269	1.46E-10	0.0630	0.669	180	9.79E-11
8								
9								
10								

特記事項

$$H_s = m_s / (\rho_s A)$$

$$H = H - \Delta H$$

$$H = (H + H') / 2$$

$$m_v = (\Delta \varepsilon / 100) / \Delta p$$

$$S_{r0} = w_0 \rho_s / (e_0 \rho_w)$$

$$\bar{p} = \sqrt{p \cdot p'}$$

$$\sqrt{t} \text{法} : c_v = 305 \times H^2 / t_{90}$$

$$\text{曲線定規法} : c_v = 70.9 \times H^2 / t_{50}$$

$$k = c_v m_v \gamma_w / (8.64 \times 10^{-8})$$

$$k' = c_v m_v \gamma_w / (8.64 \times 10^{-8})$$

ただし,  $\gamma_w = 9.81$  kN/m<sup>3</sup>

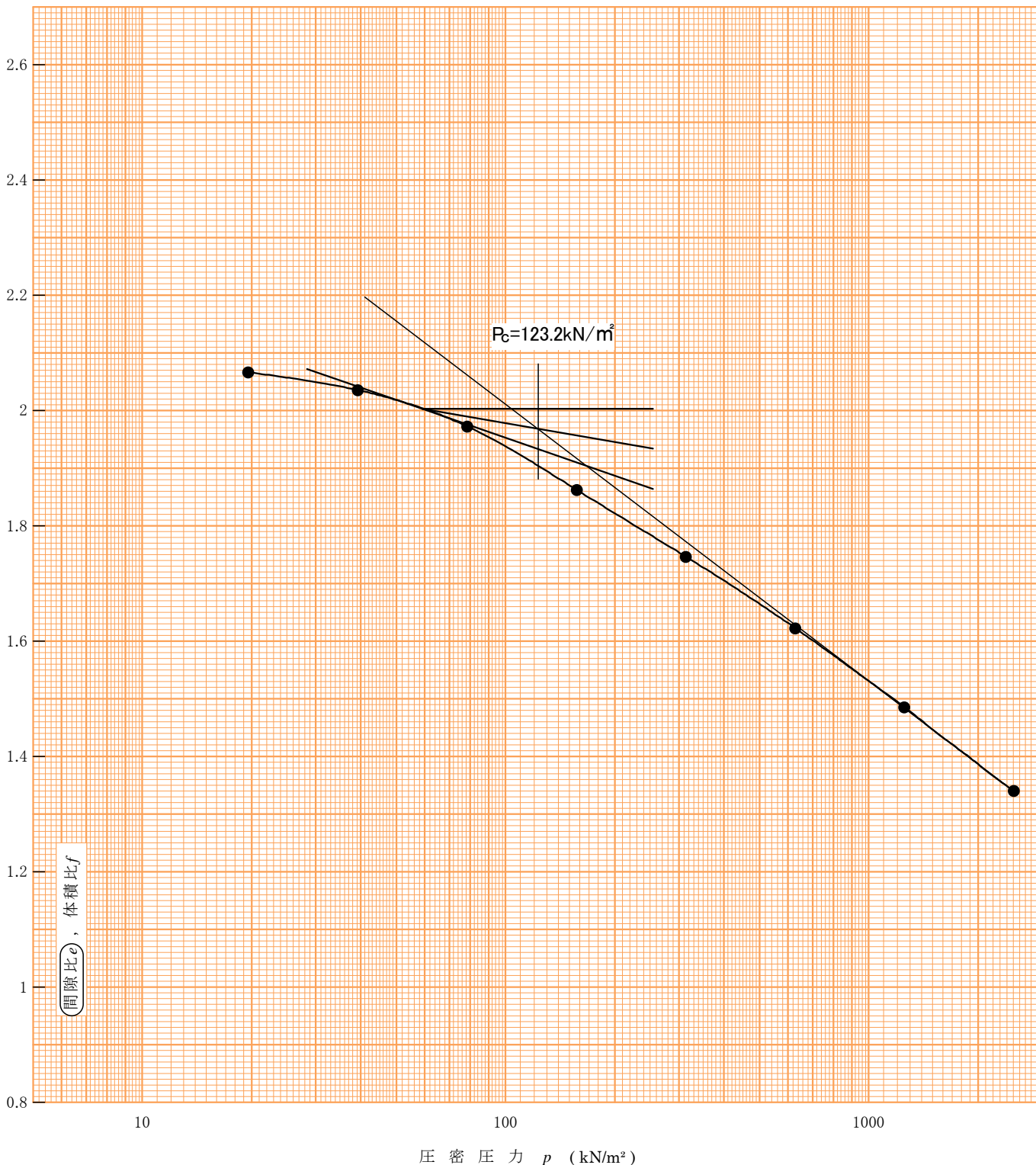
[1kN/m<sup>2</sup> ≒ 0.102 kgf/cm<sup>2</sup>]

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託 試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T1-1 (5.00~5.80m) 試験者 沖田 貴志

土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	液性限界 $w_L$ %	塑性限界 $w_P$ %	初期含水比 $w_0$ %	初期間隙比 $e_0$ 初期体積比 $f_0$	圧縮指数 $C_c$	圧密降伏応力 $P_c$ kN/m <sup>2</sup>	ひずみ速度 <sup>1)</sup> %/min
2.681	90.2	27.2	74.6	2.082	0.48	123.2	

透水係数  $k$  (m/s)<sup>2)</sup>



特記事項

- 1) 定ひずみ速度載荷による圧密試験の時のみ記入する。
- 2) 定ひずみ速度載荷による圧密試験の時のみ記入する。

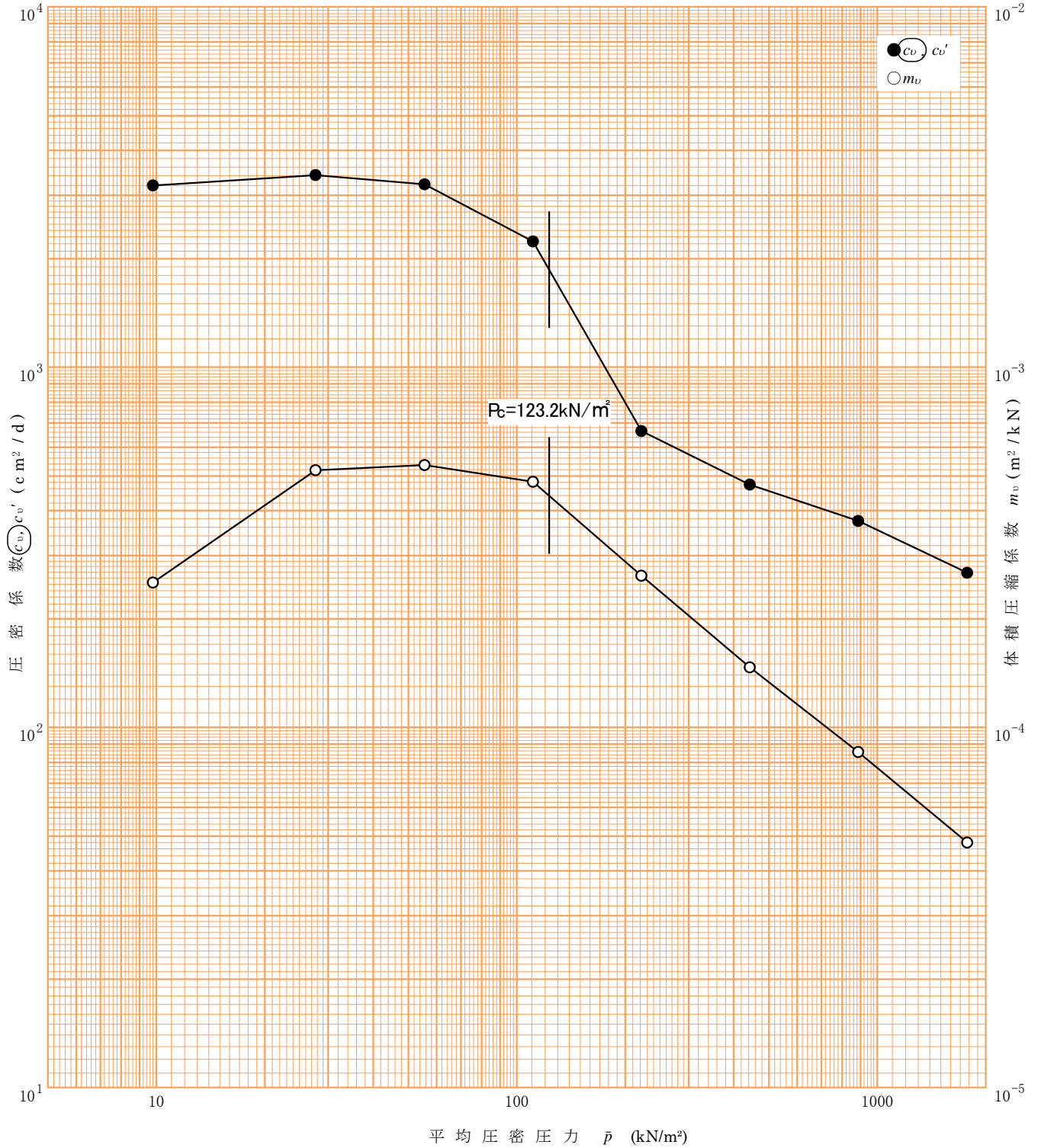
[1 kN/m<sup>2</sup> ≒ 0.0102 kgf/cm<sup>2</sup>]

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T1-1 (5.00~5.80m)

試験者 沖田 貴志



特記事項

[ $1 \text{ kN}/\text{m}^2 \approx 0.0102 \text{ kgf}/\text{cm}^2$ ]

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

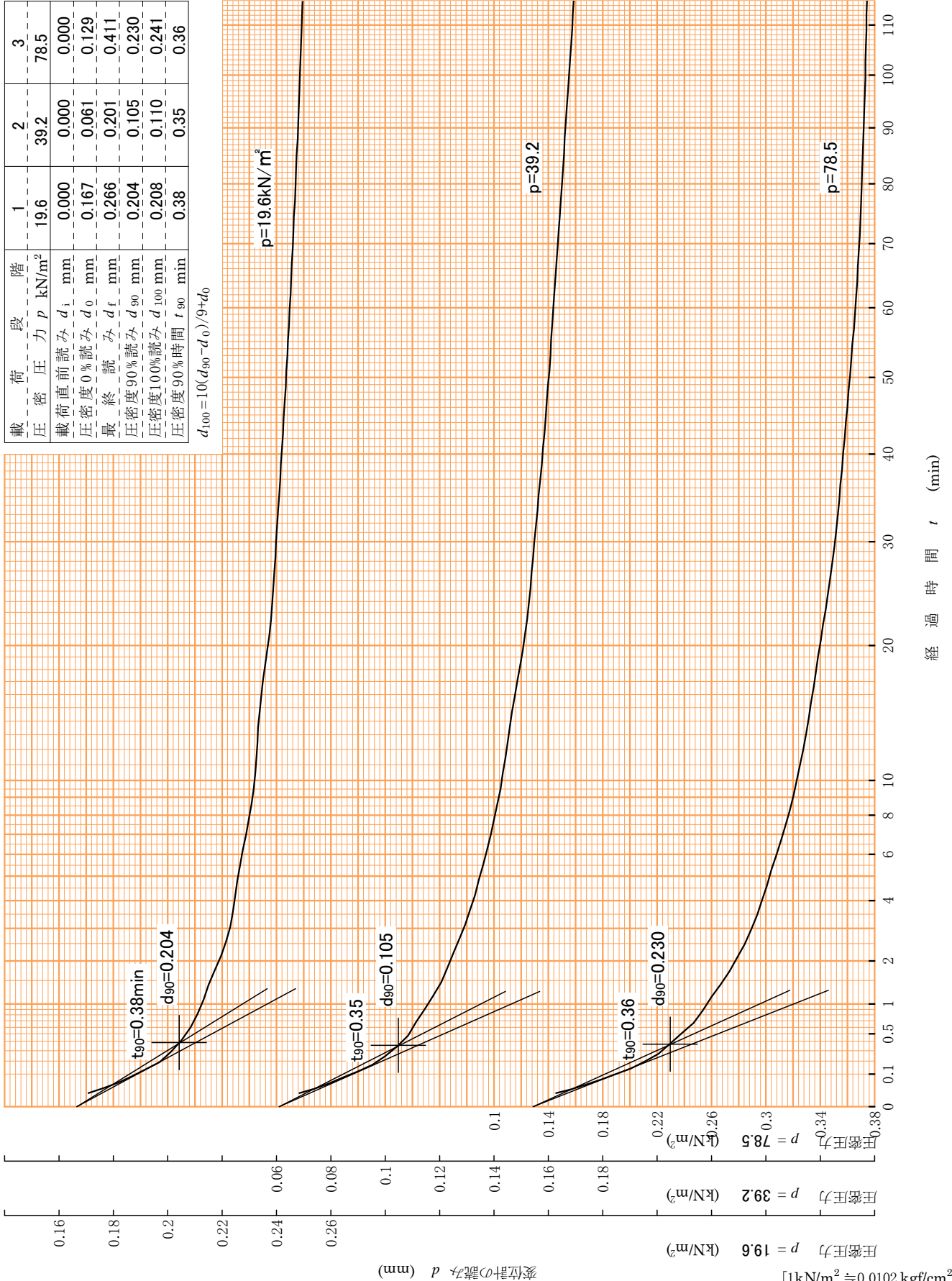
試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T1-1 (5.00~5.80m)

試験者 沖田 貴志

載荷段階	1	2	3
圧密圧力 $p$ (kN/m <sup>2</sup> )	19.6	39.2	78.5
載荷直前読み $d_i$ (mm)	0.000	0.000	0.000
圧密度0%読み $d_0$ (mm)	0.167	0.061	0.129
最終読み $d_f$ (mm)	0.266	0.201	0.411
圧密度90%読み $d_{90}$ (mm)	0.204	0.105	0.230
圧密度100%読み $d_{100}$ (mm)	0.208	0.110	0.241
圧密度90%時間 $t_{90}$ (min)	0.38	0.35	0.36

$$d_{100} = 10(d_{90} - d_0) / (9 + d_0)$$



調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

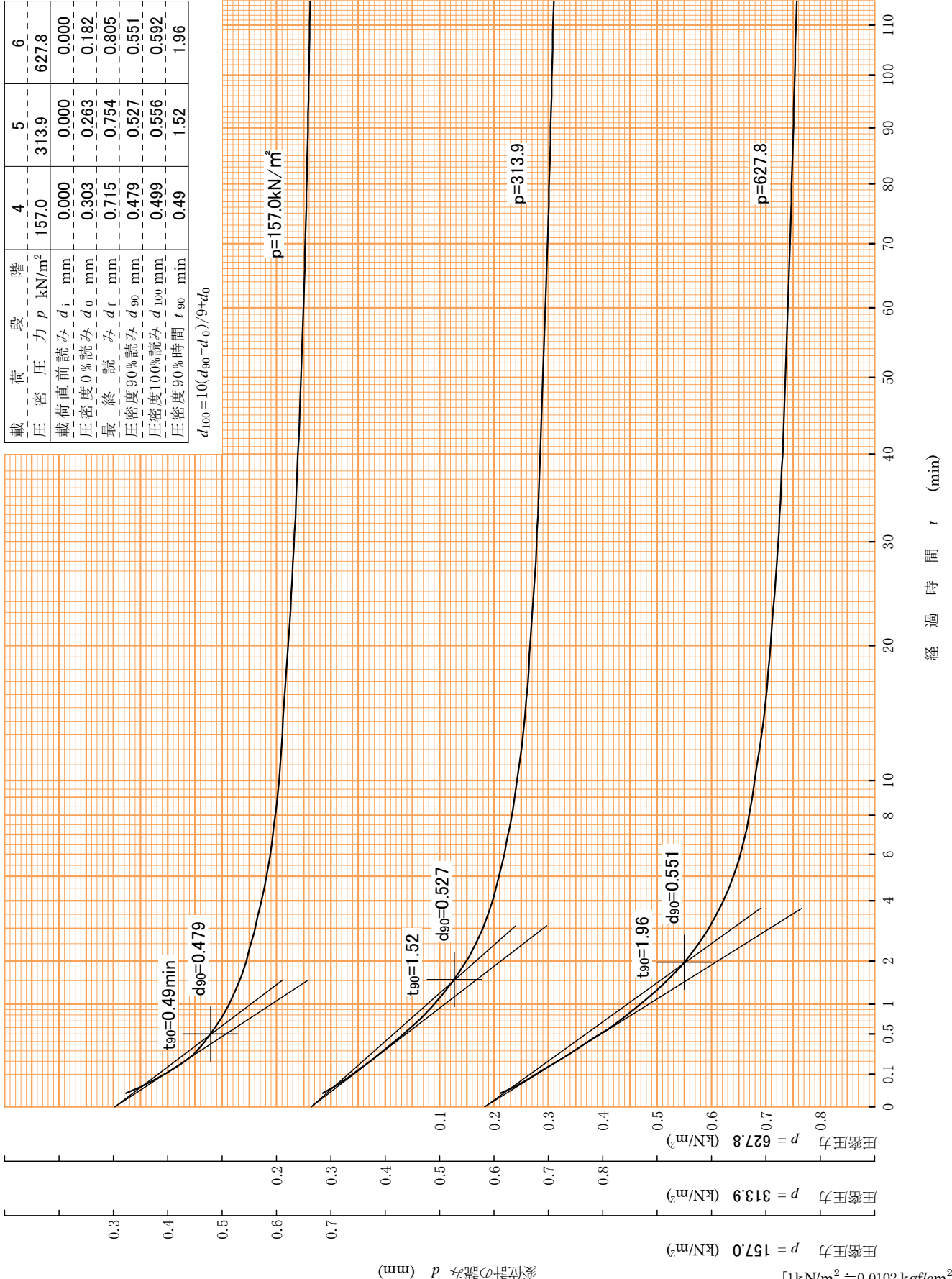
試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T1-1 (5.00~5.80m)

試験者 沖田 貴志

載荷段階	4	5	6
圧密圧力 $p$ (kN/m <sup>2</sup> )	157.0	313.9	627.8
載荷直前読み $d_i$ (mm)	0.000	0.000	0.000
圧密度0%読み $d_0$ (mm)	0.303	0.263	0.182
最終読み $d_f$ (mm)	0.715	0.754	0.805
圧密度90%読み $d_{90}$ (mm)	0.479	0.527	0.551
圧密度100%読み $d_{100}$ (mm)	0.499	0.556	0.592
圧密度90%時間 $t_{90}$ (min)	0.49	1.52	1.96

$$d_{100} = 10(d_{90} - d_0) / (9 + d_0)$$



調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

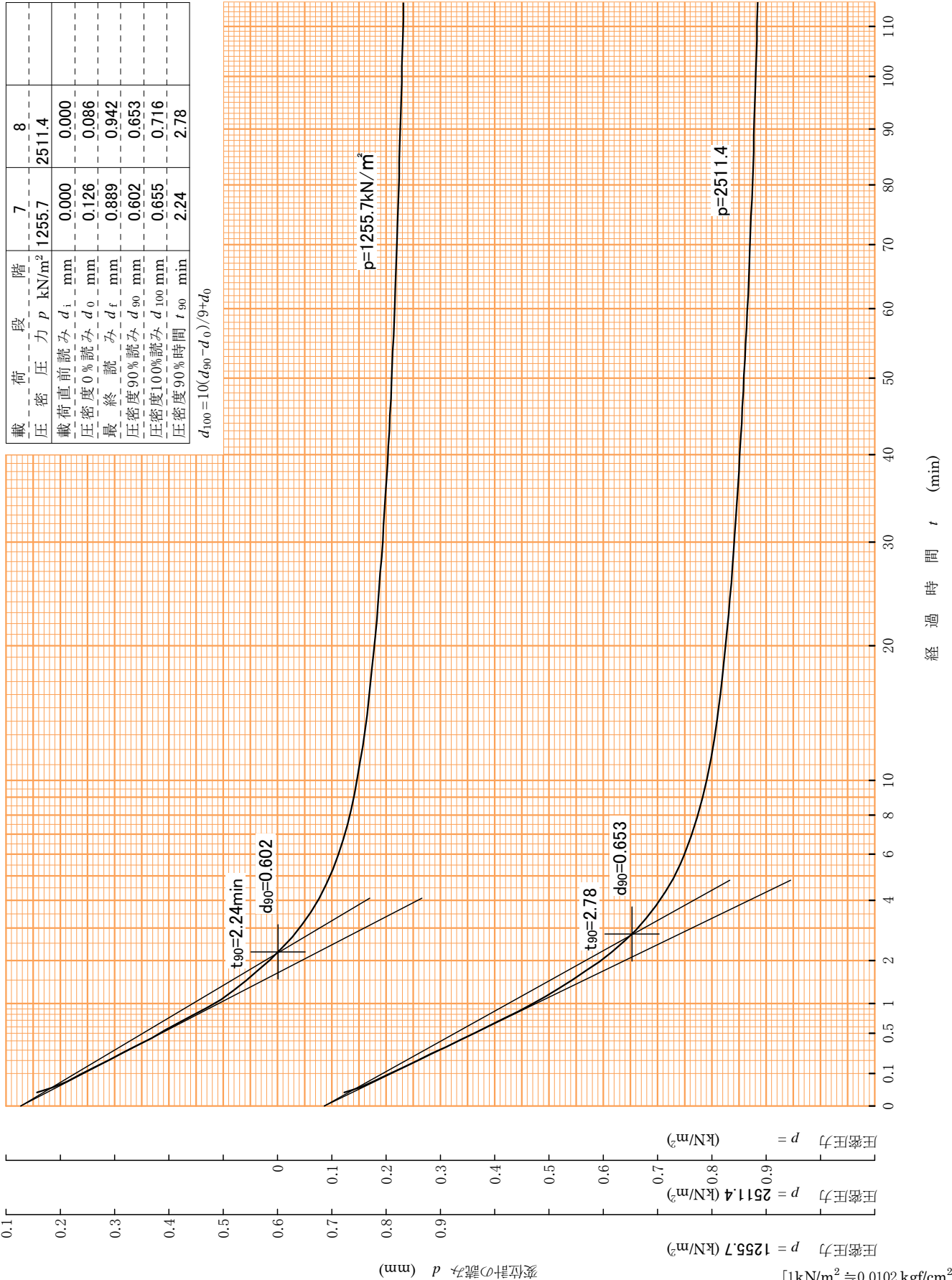
試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T1-1 (5.00~5.80m)

試験者 沖田 貴志

階段	7	8
圧密圧力 $p$ (kN/m <sup>2</sup> )	1255.7	2511.4
載荷直前読み $d_i$ (mm)	0.000	0.000
圧密度0%読み $d_0$ (mm)	0.126	0.086
最終読み $d_f$ (mm)	0.889	0.942
圧密度90%読み $d_{90}$ (mm)	0.602	0.653
圧密度100%読み $d_{100}$ (mm)	0.655	0.716
圧密度90%時間 $t_{90}$ (min)	2.24	2.78

$$d_{100} = 10(d_{90} - d_0) / (9 + d_0)$$



調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T1-1 (5.00~5.80m)

試験者 沖田 貴志

試験機	T-20			1			2								
	試験機No.	圧密リングNo.	圧密リング質量 $m_R$ g	試験日	室温 $^{\circ}C$	変位計の読みdmm	試験日	室温 $^{\circ}C$	変位計の読みdmm						
			203.78	xx/xx		0.000	xx/xx		0.000						
供試体	試験前			時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm						
				xx:xx	0	0.000	xx:xx	0	0.000						
	高さ $H_0$ cm	2.00			3s	0.181		3s	0.080						
	直径 $D$ cm	6.00			6	0.189		6	0.088						
	(供試体+リング)質量 $m_T$ g	289.67			9	0.194		9	0.094						
	供試体質量 $m_0^{(1)}$ g	85.89			12	0.198		12	0.098						
	初期含水比 $w_0^{(2)}$ %	74.6			18	0.202		18	0.103						
	炉乾燥後				30	0.207		30	0.109						
	容器No.	1			42	0.210		42	0.112						
	(供試体+容器)質量 g	49.19			1min	0.213		1min	0.116						
容器質量 g	0			1.5	0.216		1.5	0.121							
供試体質量 $m_s$ g	49.19			2	0.219		2	0.124							
初期含水比 (削りくずによる)					3	0.223		3	0.129						
容器No.				5	0.226		5	0.135							
$m_a$ g				7	0.229		7	0.139							
$m_b$ g				10	0.232		10	0.143							
$m_c$ g				15	0.234		15	0.147							
$w$ %				20	0.237		20	0.151							
平均値 $w$ %				30	0.240		30	0.155							
特記事項	1) $m_0 = m_T - m_R$ 2) $w_0 = \frac{m_0 - m_S}{m_S} \times 100$ [1kN/m <sup>2</sup> ≒ 0.0102 kgf/cm <sup>2</sup> ]				40	0.242		40	0.158						
					1h	0.245		1h	0.162						
					2	0.250		2	0.170						
					6	0.256		6	0.184						
					12	0.260		12	0.193						
					16	0.263		16	0.197						
					24	0.266		24	0.201						
				載荷段階	3		圧力pkN/m <sup>2</sup>	78.5		載荷段階	4		圧力pkN/m <sup>2</sup>	157.0	
				試験日	xx/xx		室温 $^{\circ}C$			試験日	xx/xx		室温 $^{\circ}C$		
				時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm
xx:xx	0	0.000	xx:xx	0	0.000	xx:xx	0	0.000	xx:xx	0	0.000				
	3s	0.171		3s	0.364		3s	0.317		3s	0.317				
	6	0.190		6	0.395		6	0.341		6	0.341				
	9	0.204		9	0.417		9	0.359		9	0.359				
	12	0.213		12	0.434		12	0.375		12	0.375				
	18	0.225		18	0.455		18	0.399		18	0.399				
	30	0.238		30	0.480		30	0.435		30	0.435				
	42	0.249		42	0.497		42	0.462		42	0.462				
	1min	0.257		1min	0.514		1min	0.492		1min	0.492				
	1.5	0.269		1.5	0.533		1.5	0.526		1.5	0.526				
	2	0.278		2	0.545		2	0.550		2	0.550				
	3	0.290		3	0.561		3	0.580		3	0.580				
	5	0.303		5	0.582		5	0.610		5	0.610				
	7	0.313		7	0.594		7	0.627		7	0.627				
	10	0.323		10	0.605		10	0.643		10	0.643				
	15	0.333		15	0.614		15	0.659		15	0.659				
	20	0.340		20	0.622		20	0.667		20	0.667				
	30	0.351		30	0.633		30	0.679		30	0.679				
	40	0.357		40	0.640		40	0.685		40	0.685				
	1h	0.366		1h	0.650		1h	0.695		1h	0.695				
	2	0.375		2	0.663		2	0.711		2	0.711				
	6	0.393		6	0.686		6	0.731		6	0.731				
	12	0.401		12	0.699		12	0.746		12	0.746				
	16	0.406		16	0.702		16	0.751		16	0.751				
	24	0.411		24	0.715		24	0.754		24	0.754				



調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託 試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T3-1 (5.00~5.85m) 試験者 沖田 貴志

試験機 No.	T-2	供 試 体	直径 $D$ cm	6.00	初 期 状 態	含水比 $w_0$ %	36.9
最低~最高室温 °C			断面積 $A$ cm <sup>2</sup>	28.27		間隙比 $e_0$ 体積比 $f_0$	1.067
土質名称	砂まじり粘土		高さ $H_0$ cm	2.00	湿潤密度 $\rho_t$ g/cm <sup>3</sup>	1.780	
土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	2.688		質量 $m_0$ g	100.65	飽和度 $S_{r0}$ %	93.0	
液性限界 $w_L$ %	74.4		炉乾燥質量 $m_s$ g	73.51	圧縮指数 $C_c$	0.32	
塑性限界 $w_p$ %	28.6		実質高さ $H_s$ cm	0.9674	圧密降伏応力 $p_c$ kN/m <sup>2</sup>	312.3	

荷 載 段 階	圧密圧力 $p$ kN/m <sup>2</sup>	圧密増分 $\Delta p$ kN/m <sup>2</sup>	圧密量 $\Delta H$ cm	供試体高さ $H$ cm	平均供試体高さ $\bar{H}$ cm	圧縮ひずみ $\Delta \varepsilon = \Delta H / H \times 100$ %	体積圧縮係数 $m_v$ m <sup>2</sup> /kN	間隙比 $e = H / H_s - 1$ 体積比 $f = H / H_s$
0	0.0			2.0000				1.067
		19.6	0.0142		1.9929	0.713	3.64E-4	
1	19.6			1.9858				1.053
		19.6	0.0156		1.9780	0.789	4.03E-4	
2	39.2			1.9702				1.037
		39.3	0.0202		1.9601	1.031	2.62E-4	
3	78.5			1.9500				1.016
		78.5	0.0379		1.9311	1.963	2.50E-4	
4	157.0			1.9121				0.977
		156.9	0.0598		1.8822	3.177	2.02E-4	
5	313.9			1.8523				0.915
		313.9	0.0739		1.8154	4.071	1.30E-4	
6	627.8			1.7784				0.838
		627.9	0.0839		1.7365	4.832	7.70E-5	
7	1255.7			1.6945				0.752
		1255.7	0.0915		1.6488	5.549	4.42E-5	
8	2511.4			1.6030				0.657
9								
10								

荷 載 段 階	平均圧密圧力 $\bar{p}$ kN/m <sup>2</sup>	$t_{90}$ , $t_{50}$ min	圧密係数 $c_v$ cm <sup>2</sup> /d	透水係数 $k$ m/s	一次圧密量 $\Delta H_1$ cm	一次圧密比 $r = \Delta H_1 / \Delta H$	補正圧密係数 $c'_v = r c_v$ cm <sup>2</sup> /d	透水係数 $k'$ m/s
0								
	9.8	0.42	2887	1.19E-8	0.0067	0.472	1363	5.63E-9
1	27.7	0.44	2715	1.24E-8	0.0037	0.237	643	2.94E-9
2	55.5	0.44	2666	7.93E-9	0.0063	0.312	832	2.47E-9
3	111.0	0.53	2148	6.10E-9	0.0113	0.298	640	1.82E-9
4	222.0	1.37	789	1.81E-9	0.0259	0.433	342	7.84E-10
5	443.9	2.38	423	6.24E-10	0.0416	0.563	238	3.51E-10
6	887.9	2.76	334	2.92E-10	0.0549	0.654	218	1.91E-10
7	1775.8	2.99	278	1.39E-10	0.0624	0.682	190	9.53E-11
8								
9								
10								

特記事項

$$H_s = m_s / (\rho_s A)$$

$$H = H' - \Delta H$$

$$H = (H + H') / 2$$

$$m_v = (\Delta \varepsilon / 100) / \Delta P$$

$$S_{r0} = w_0 \rho_s / (e_0 \rho_w)$$

$$\bar{p} = \sqrt{p \cdot p'}$$

$$\sqrt{t} \text{法: } c_v = 305 \times H^2 / t_{90}$$

$$\text{曲線定規法: } c_v = 70.9 \times H^2 / t_{50}$$

$$k = c_v m_v \gamma_w / (8.64 \times 10^8)$$

$$k' = c_v m_v \gamma_w / (8.64 \times 10^8)$$

ただし,  $\gamma_w = 9.81$  kN/m<sup>3</sup>

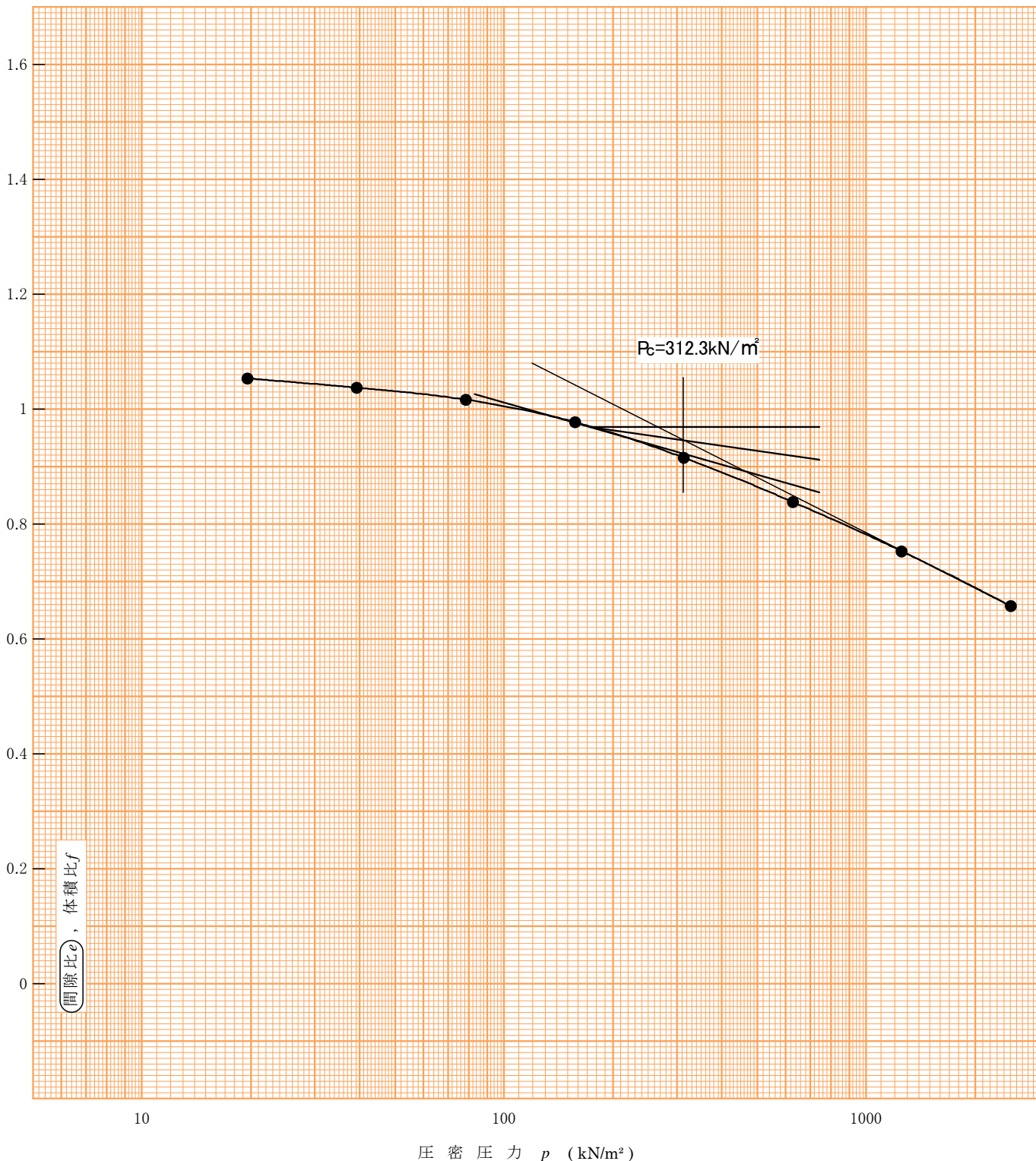
[1kN/m<sup>2</sup> ≒ 0.102 kgf/cm<sup>2</sup>]

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託 試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T3-1 (5.00~5.85m) 試験者 沖田 貴志

土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	液性限界 $w_L$ %	塑性限界 $w_P$ %	初期含水比 $w_0$ %	初期間隙比 $e_0$ 初期体積比 $f_0$	圧縮指数 $C_c$	圧密降伏応力 $P_c$ kN/m <sup>2</sup>	ひずみ速度 <sup>1)</sup> %/min
2.688	74.4	28.6	36.9	1.067	0.32	312.3	

透水係数  $k$  (m/s)<sup>2)</sup>



特記事項

- 1) 定ひずみ速度載荷による圧密試験の時のみ記入する。
- 2) 定ひずみ速度載荷による圧密試験の時のみ記入する。

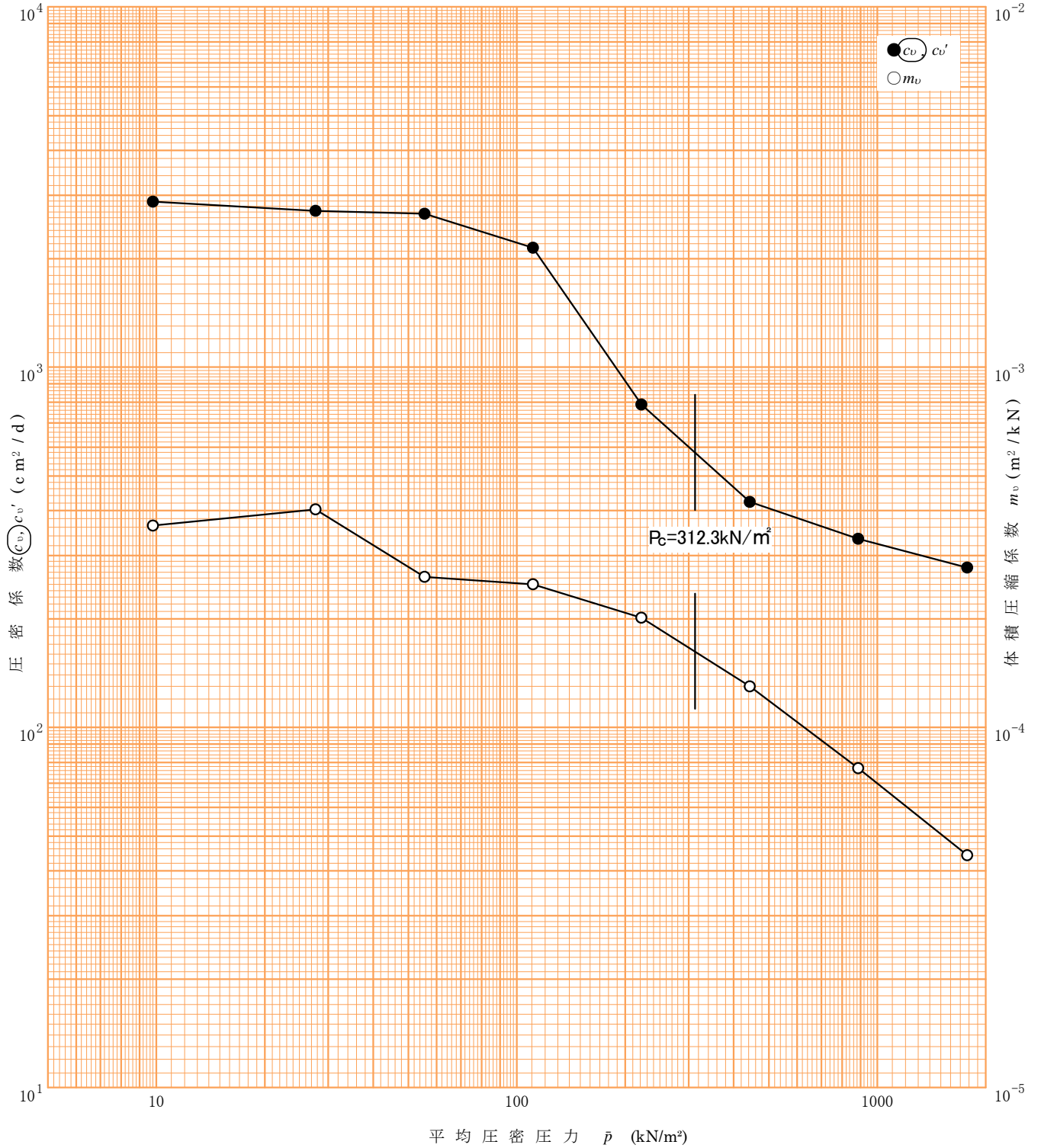
[1 kN/m<sup>2</sup> ≒ 0.0102 kgf/cm<sup>2</sup>]

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T3-1 (5.00~5.85m)

試験者 沖田 貴志



特記事項

[1 kN/m<sup>2</sup> ≒ 0.102 kgf/cm<sup>2</sup>]

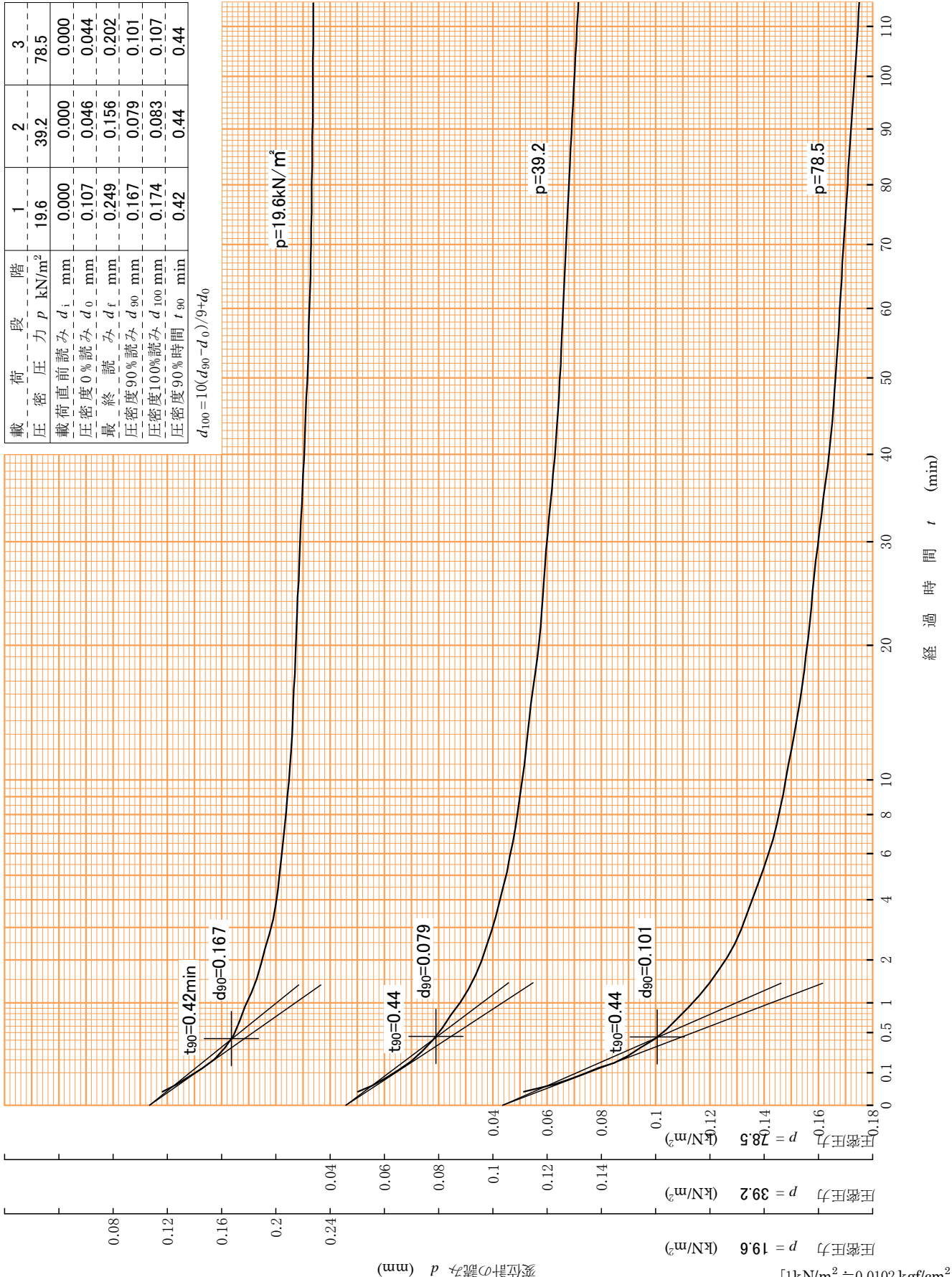
調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T3-1 (5.00~5.85m)

試験者 沖田 貴志

載荷段階	1	2	3
圧密圧力 $p$ (kN/m <sup>2</sup> )	19.6	39.2	78.5
載荷直前読み $d_i$ (mm)	0.000	0.000	0.000
圧密度0%読み $d_0$ (mm)	0.107	0.046	0.044
最終読み $d_f$ (mm)	0.249	0.156	0.202
圧密度90%読み $d_{90}$ (mm)	0.167	0.079	0.101
圧密度100%読み $d_{100}$ (mm)	0.174	0.083	0.107
圧密度90%時間 $t_{90}$ (min)	0.42	0.44	0.44
$d_{100} = 10(d_{90} - d_0) / (9 + d_0)$			



調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

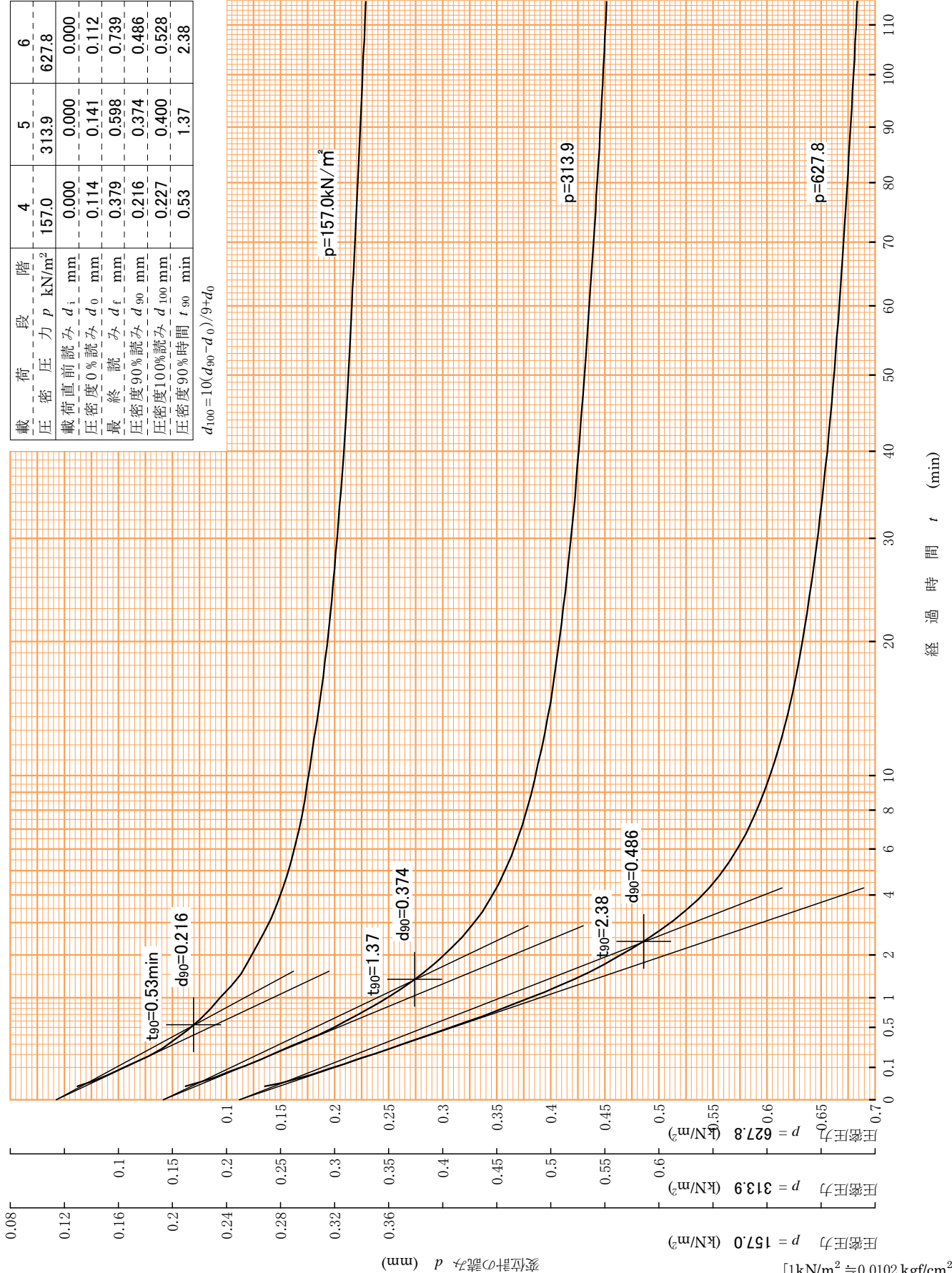
試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T3-1 (5.00~5.85m)

試験者 沖田 貴志

階段	4	5	6
圧密圧力 $p$ (kN/m <sup>2</sup> )	157.0	313.9	627.8
載荷直前読み $d_i$ (mm)	0.000	0.000	0.000
圧密度0%読み $d_0$ (mm)	0.114	0.141	0.112
最終読み $d_f$ (mm)	0.379	0.598	0.739
圧密度90%読み $d_{90}$ (mm)	0.216	0.374	0.486
圧密度100%読み $d_{100}$ (mm)	0.227	0.400	0.528
圧密度90%時間 $t_{90}$ (min)	0.53	1.37	2.38

$$d_{100} = 10(d_{90} - d_0) / (9 + d_0)$$



調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

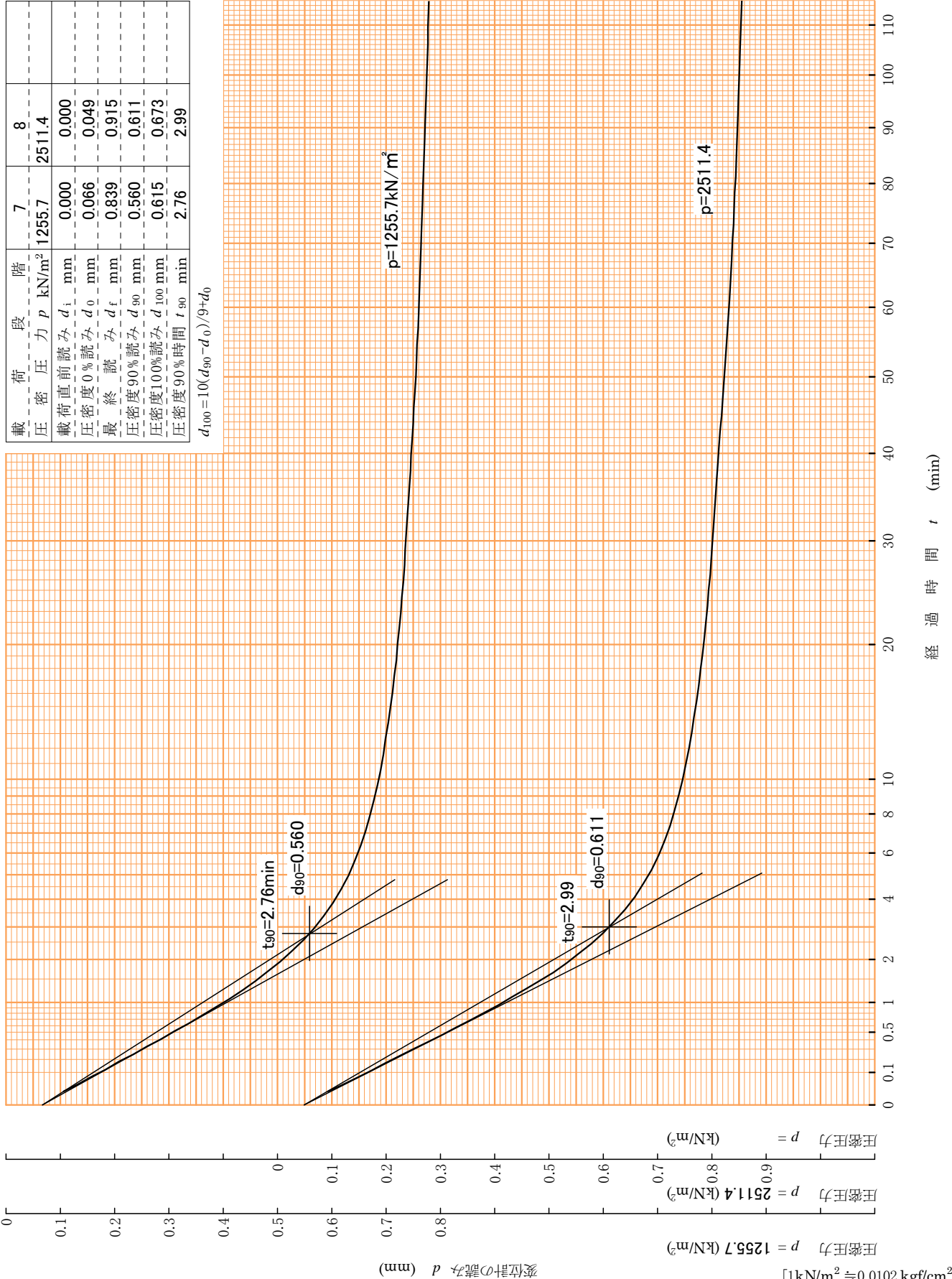
試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T3-1 (5.00~5.85m)

試験者 沖田 貴志

階段	7	8
圧密力 $p$ (kN/m <sup>2</sup> )	1255.7	2511.4
載荷直前読み $d_i$ (mm)	0.000	0.000
圧密度0%読み $d_0$ (mm)	0.066	0.049
最終読み $d_f$ (mm)	0.839	0.915
圧密度90%読み $d_{90}$ (mm)	0.560	0.611
圧密度100%読み $d_{100}$ (mm)	0.615	0.673
圧密度90%時間 $t_{90}$ (min)	2.76	2.99

$$d_{100} = 10(d_{90} - d_0) / (9 + d_0)$$



調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

試験年月日 2024年 7月23日

試料番号(深さ) T3-1 (5.00~5.85m)

試験者 沖田 貴志

試験機	T-2			1			2					
	試験機No.	圧密リングNo.	圧密リング質量 $m_R$ g	試験日	経過時間	変位計の読みdmm	試験日	経過時間	変位計の読みdmm			
供試体	試験前		204.17	時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
	高さ $H_0$ cm	2.00		時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
供試体	直径 $D$ cm	6.00		時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
	供試体(リング)質量 $m_T$ g	304.82		時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
	供試体質量 $m_0^{(1)}$ g	100.65		時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
	初期含水比 $w_0^{(2)}$ %	36.9		時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
	炉乾燥後			時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
	容器No.	1		時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
	供試体+容器質量 g	73.51		時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
	容器質量 g	0		時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
	供試体質量 $m_s$ g	73.51		時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
	初期含水比（削りくずによる）			時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
容器No.			時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm				
$m_a$ g			時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm				
$m_b$ g			時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm				
$m_c$ g			時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm				
$w$ %			時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm				
平均値 $w$ %			時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm				
特記事項	1) $m_0 = m_T - m_R$			時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
	2) $w_0 = \frac{m_0 - m_s}{m_s} \times 100$			時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
	[1kN/m <sup>2</sup> ≒ 0.0102 kgf/cm <sup>2</sup> ]			時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm			
	載荷段階	3	圧力pkN/m <sup>2</sup>	78.5	載荷段階	4	圧力pkN/m <sup>2</sup>	157.0	載荷段階	5	圧力pkN/m <sup>2</sup>	313.9
	試験日	xx/xx	室温 °C		試験日	xx/xx	室温 °C		試験日	xx/xx	室温 °C	
	時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm	時刻	経過時間	変位計の読みdmm
	xx:xx	0	0.000	xx:xx	0	0.000	xx:xx	0	0.000	xx:xx	0	0.000
		3s	0.065		3s	0.150		3s	0.192		3s	0.192
		6	0.075		6	0.165		6	0.214		6	0.214
		9	0.082		9	0.177		9	0.231		9	0.231
	12	0.088		12	0.186		12	0.243		12	0.243	
	18	0.094		18	0.198		18	0.267		18	0.267	
	30	0.103		30	0.214		30	0.300		30	0.300	
	42	0.108		42	0.225		42	0.323		42	0.323	
	1min	0.114		1min	0.236		1min	0.350		1min	0.350	
	1.5	0.121		1.5	0.251		1.5	0.381		1.5	0.381	
	2	0.126		2	0.259		2	0.402		2	0.402	
	3	0.132		3	0.272		3	0.430		3	0.430	
	5	0.139		5	0.286		5	0.458		5	0.458	
	7	0.144		7	0.294		7	0.473		7	0.473	
	10	0.148		10	0.301		10	0.486		10	0.486	
	15	0.153		15	0.309		15	0.500		15	0.500	
	20	0.156		20	0.315		20	0.508		20	0.508	
	30	0.160		30	0.322		30	0.519		30	0.519	
	40	0.164		40	0.327		40	0.526		40	0.526	
	1h	0.168		1h	0.333		1h	0.536		1h	0.536	
	2	0.176		2	0.344		2	0.553		2	0.553	
	6	0.190		6	0.359		6	0.575		6	0.575	
	12	0.196		12	0.368		12	0.587		12	0.587	
	16	0.200		16	0.373		16	0.591		16	0.591	
	24	0.202		24	0.379		24	0.598		24	0.598	



JGS 0520	土の三軸試験の供試体作製・設置
----------	-----------------

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託 試験年月日 2024年 7月29日

試料番号(深さ) T1-1 (5.00~5.80m) 試験者 沖田 貴志

供試体を用いる試験の基準番号と名称		JGS 0521 土の非圧密非排水(UU)三軸圧縮試験			
試験の状態 <sup>1)</sup>		土粒子の密度 $\rho_s$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>	2.681		
供試体の作製 <sup>2)</sup>	トリミング法	液性限界 $w_L$ % <sup>4)</sup>	90.2		
土質名称	粘土	塑性限界 $w_P$ % <sup>4)</sup>	27.2		
供試体 No.		1	2	3	
初期状態	直径 cm	4.99	4.99	4.99	
	平均直径 $D_i$ cm	4.99	4.99	4.99	
	高さ cm	9.81	9.83	9.83	
	平均高さ $H_i$ cm	9.81	9.83	9.83	
	体積 $V_i$ cm <sup>3</sup>	191.85	192.24	192.24	
	含水比 $w_i$ %	75.4	51.2	51.4	
	質量 $m_i$ g	287.80	322.64	324.84	
	湿潤密度 $\rho_{ti}$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>	1.500	1.678	1.690	
	乾燥密度 $\rho_{di}$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>	0.855	1.110	1.116	
	間隙比 $e_i$ <sup>3)</sup>	2.135	1.415	1.402	
飽和度 $S_{ri}$ <sup>3)</sup> %	94.7	97.0	98.3		
相対密度 $D_{ri}$ <sup>3)</sup> %					
設置・飽和過程	軸変位量の測定方法				
	設置時の軸変位量 cm				
	飽和過程の軸変位量 cm				
	軸変位量 $\Delta H_i$ <sup>5)</sup> cm				
	体積変化量の測定方法				
	設置時の体積変化量 cm <sup>3</sup>				
飽和過程の体積変化量 cm <sup>3</sup>					
体積変化量 $\Delta V_i$ <sup>5)</sup> cm <sup>3</sup>					
圧密前(試験前)	高さ $H_0$ cm				
	直径 $D_0$ cm				
	体積 $V_0$ cm <sup>3</sup>				
	乾燥密度 $\rho_{d0}$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>				
	間隙比 $e_0$ <sup>3)</sup>				
相対密度 $D_{r0}$ <sup>3)</sup>					
炉乾燥後	容器 No.	1	2	3	
	(炉乾燥供試体+容器)質量 g	164.06	213.45	214.58	
	容器質量 g	0.00	0.00	0.00	
炉乾燥質量 $m_s$ g	164.06	213.45	214.58		

特記事項

- 1) 試料の採取方法, 試料の状態(塊状, 凍結, ときほぐされた)等を記載する。
- 2) トリミング法, 負圧法の種別, 凍結試料の場合は解凍方法等を記載する。
- 3) 必要に応じて記載する。
- 4) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界, 塑性限界, 砂質土の場合は最小乾燥密度, 最大乾燥密度等を記載する。
- 5) 設置時の変化と飽和過程およびB値測定過程での変化を合わせる。

[ 1kN/m<sup>2</sup>≒0.0102kgf/cm<sup>2</sup> ]

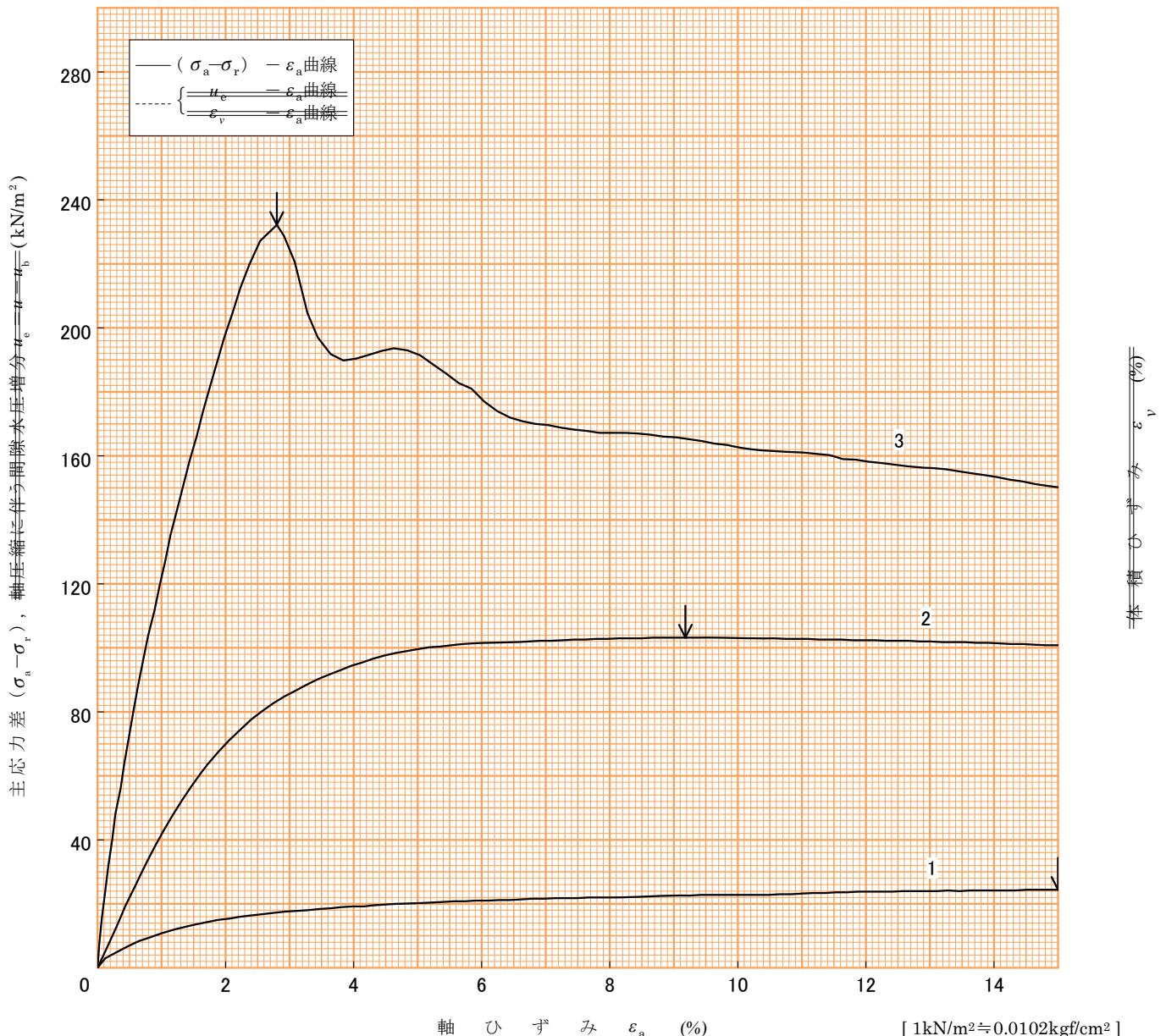
調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

試験年月日 2024年 7月29日

試料番号(深さ) T1-1 (5.00~5.80m)

試験者 沖田 貴志

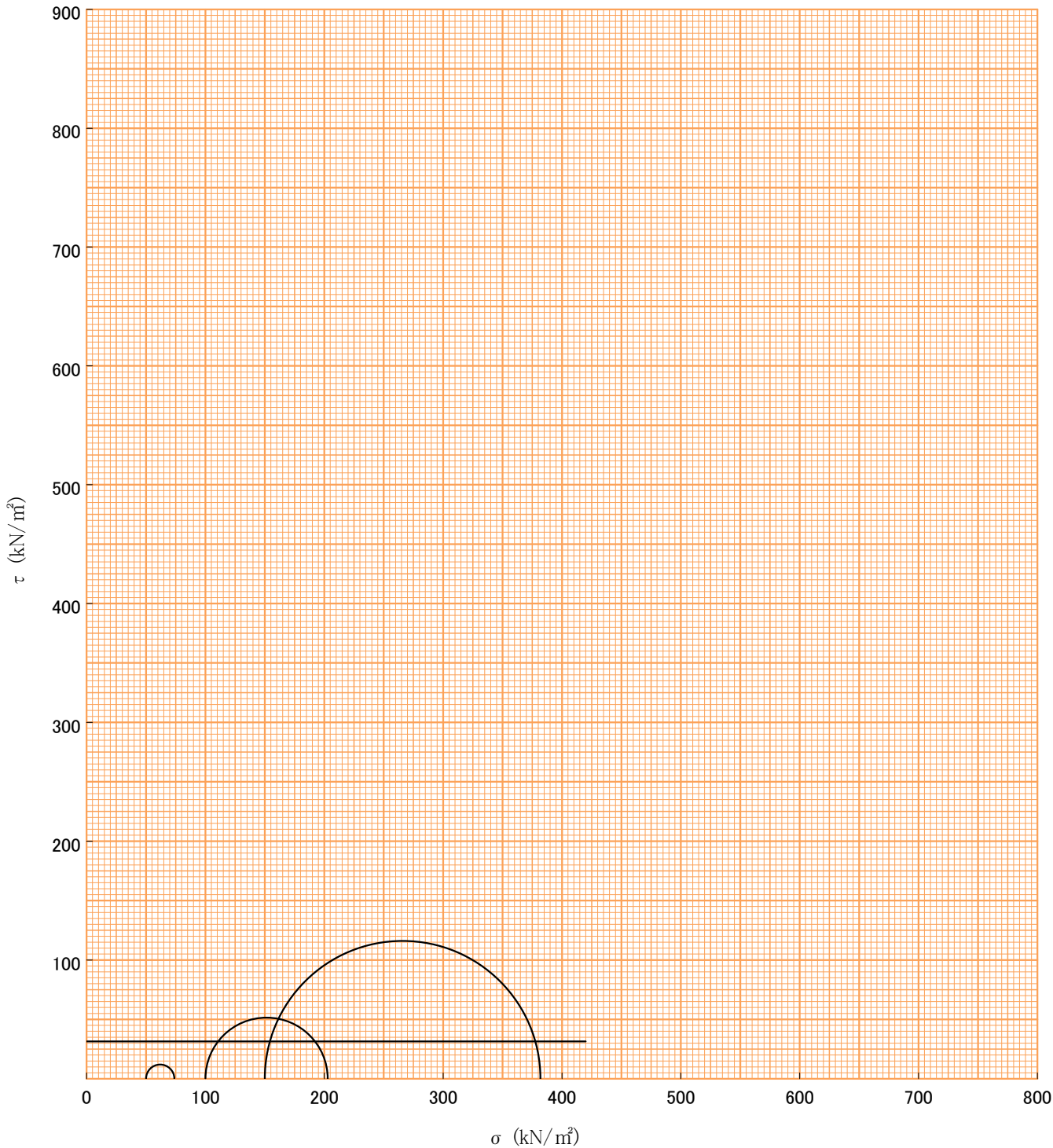
土質名称	粘土	供試体 No.	1	2	3
液性限界 $w_L$ % <sup>1)</sup>	90.2	セル圧・圧密応力 $kN/m^2$	50.0	100.0	150.0
塑性限界 $w_P$ % <sup>1)</sup>	27.2	背圧 $u_b$ $kN/m^2$			
ひずみ速度 %/min	1.0	圧縮強さ $(\sigma_a - \sigma_r)_{max}$ $kN/m^2$	24.5	103.2	232.2
特記事項 1) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界、塑性限界、砂質土の場合は最小乾燥密度、最大乾燥密度等を記載する。  ※所々、酸化変色した部分があり、硬・軟不均一な試料。	主応力差最大時	軸ひずみ $\varepsilon_{af}$ %	15.00	9.18	2.80
		CU 間隙水圧 $u_f$ $kN/m^2$			
		CU 有効軸向応力 $\sigma'_{af}$ $kN/m^2$			
		CU 有効側向応力 $\sigma'_{rf}$ $kN/m^2$			
		CD 体積ひずみ $\varepsilon_{vf}$ %			
		間隙比 $e_f$			
供試体の破壊状況					



調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託 試験年月日 2024年 7月29日

試料番号(深さ) T1-1 (5.00~5.80m) 試験者 沖田 貴志

強度定数 応力範囲	全 応 力			有 効 応 力	
	$c_u$ kN/m <sup>2</sup>	$\phi_u$ °	$\tan \phi_u$	$c'$ kN/m <sup>2</sup>	$\phi'$ °
正 規 圧 密 領 域					
過 圧 密 領 域					
	31.9	0.0	0.000		



特記事項 ※供試体No.1,2で $\phi=0^\circ$ の包絡線を引く。

[ 1kN/m<sup>2</sup>≒0.0102kgf/cm<sup>2</sup> ]

JGS 0520	土の三軸試験の供試体作製・設置
----------	-----------------

調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託 試験年月日 2024年 7月29日

試料番号(深さ) T3-1 (5.00~5.85m) 試験者 沖田 貴志

供試体を用いる試験の基準番号と名称	JGS 0521 土の非圧密非排水(UU)三軸圧縮試験			
試料の状態 <sup>1)</sup>		土粒子の密度 $\rho_s$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>	2.688	
供試体の作製 <sup>2)</sup>	トリミング法	液性限界 $w_L$ % <sup>4)</sup>	74.4	
土質名称	砂まじり粘土	塑性限界 $w_P$ % <sup>4)</sup>	28.6	

供試体 No.		1	2	3	
初期状態	直径 cm	4.98	4.96	4.98	
	平均直径 $D_i$ cm	4.98	4.96	4.98	
	高さ cm	9.72	9.71	9.79	
	平均高さ $H_i$ cm	9.72	9.71	9.79	
	体積 $V_i$ cm <sup>3</sup>	189.33	187.62	190.69	
	含水比 $w_i$ %	39.0	51.6	62.6	
	質量 $m_i$ g	325.55	316.64	301.08	
	湿潤密度 $\rho_{ti}$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>	1.719	1.688	1.579	
	乾燥密度 $\rho_{di}$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>	1.237	1.113	0.971	
	間隙比 $e_i$ <sup>3)</sup>	1.174	1.415	1.768	
	飽和度 $S_{ri}$ <sup>3)</sup> %	89.4	98.1	95.2	
	相対密度 $D_{ri}$ <sup>3)</sup> %				
設置・飽和過程	軸変位量の測定方法				
	設置時の軸変位量 cm				
	飽和過程の軸変位量 cm				
	軸変位量 $\Delta H_i$ <sup>5)</sup> cm				
	体積変化量の測定方法				
	設置時の体積変化量 cm <sup>3</sup>				
飽和過程の体積変化量 cm <sup>3</sup>					
体積変化量 $\Delta V_i$ <sup>5)</sup> cm <sup>3</sup>					
圧密前(試験前)	高さ $H_0$ cm				
	直径 $D_0$ cm				
	体積 $V_0$ cm <sup>3</sup>				
	乾燥密度 $\rho_{d0}$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>				
	間隙比 $e_0$ <sup>3)</sup>				
相対密度 $D_{r0}$ <sup>3)</sup>					
炉乾燥後	容器 No.	1	2	3	
	(炉乾燥供試体+容器)質量 g	234.14	208.84	185.18	
	容器質量 g	0.00	0.00	0.00	
炉乾燥質量 $m_s$ g	234.14	208.84	185.18		

特記事項

- 1) 試料の採取方法, 試料の状態(塊状, 凍結, ときほぐされた)等を記載する。
- 2) トリミング法, 負圧法の種別, 凍結試料の場合は解凍方法等を記載する。
- 3) 必要に応じて記載する。
- 4) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界, 塑性限界, 砂質土の場合は最小乾燥密度, 最大乾燥密度等を記載する。
- 5) 設置時の変化と飽和過程およびB値測定過程での変化を合わせる。

[ 1kN/m<sup>2</sup>≒0.0102kgf/cm<sup>2</sup> ]

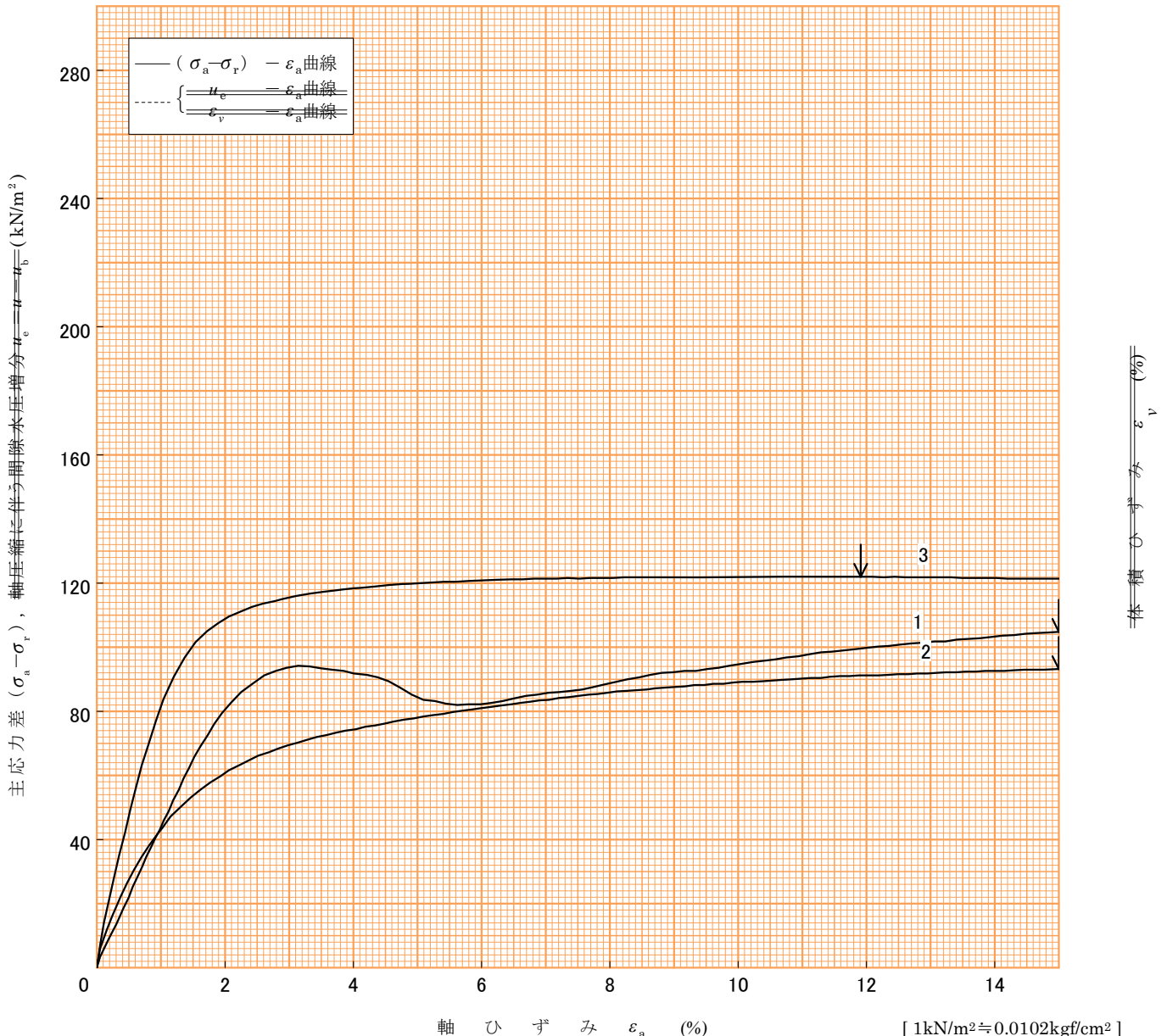
調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託

試験年月日 2024年 7月29日

試料番号(深さ) T3-1 (5.00~5.85m)

試験者 沖田 貴志

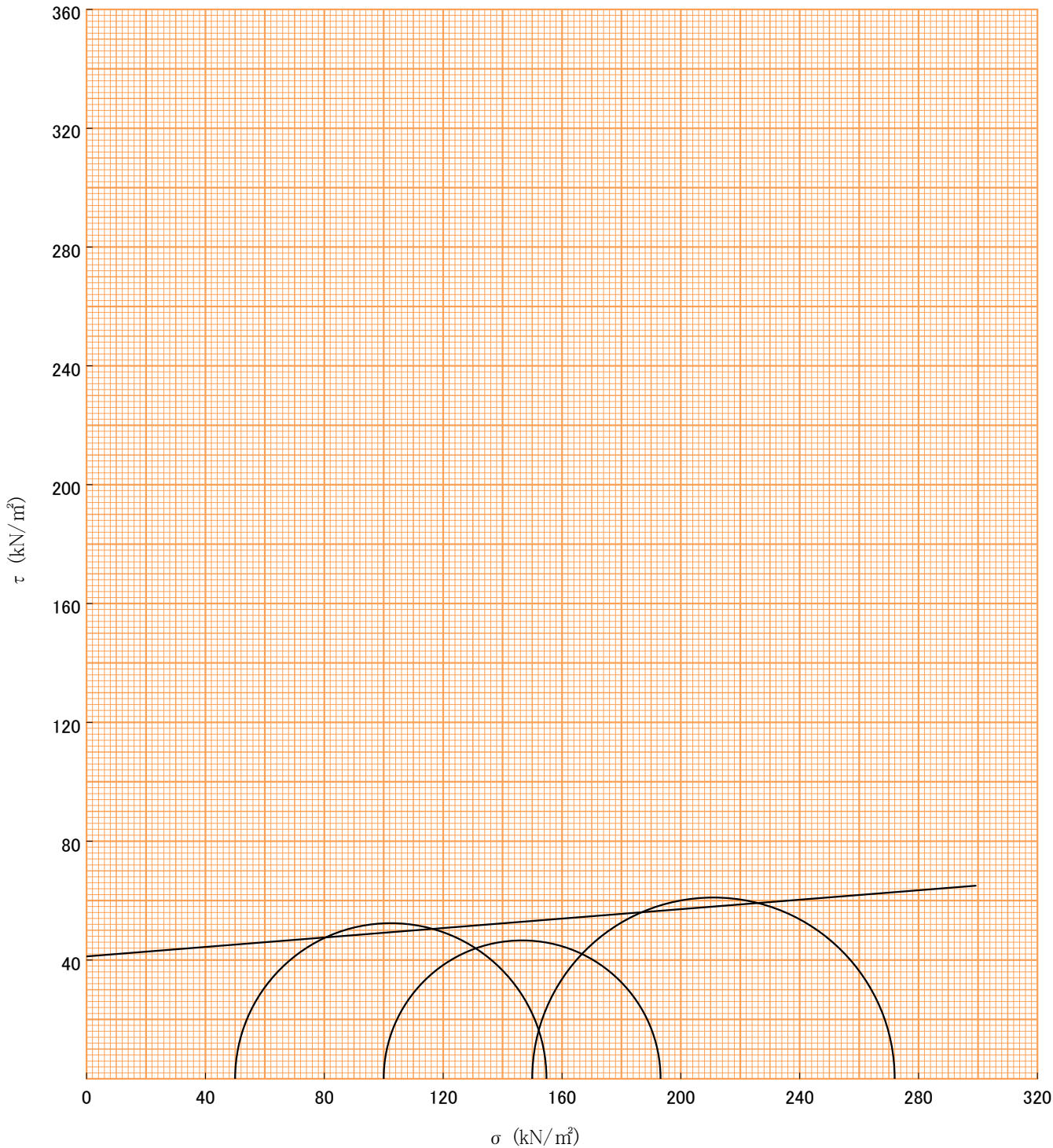
土質名称	砂まじり粘土	供試体 No.	1	2	3	
液性限界 $w_L$ % <sup>1)</sup>	74.4	セル圧 圧密応力 $kN/m^2$	50.0	100.0	150.0	
塑性限界 $w_P$ % <sup>1)</sup>	28.6	背 圧 $u_b$ $kN/m^2$				
ひずみ速度 %/min	1.0	圧縮強さ $(\sigma_a - \sigma_r)_{max}$ $kN/m^2$	104.9	93.2	122.1	
特記事項 1) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界, 塑性限界, 砂質土の場合は最小乾燥密度, 最大乾燥密度等を記載する。		主 軸ひずみ $\varepsilon_{af}$ %	15.00	15.00	11.91	
		CU	間隙水圧 $u_f$ $kN/m^2$			
			有効軸向応力 $\sigma'_{af}$ $kN/m^2$			
		CD	有効側向応力 $\sigma'_{rf}$ $kN/m^2$			
			体積ひずみ $\varepsilon_{vf}$ %			
		間隙比 $e_f$				
供試体の破壊状況						



調査件名 令和6年度 プラスチック中間処理施設測量地質調査業務委託 試験年月日 2024年 7月29日

試料番号(深さ) T3-1 (5.00~5.85m) 試験者 沖田 貴志

強度定数 応力範囲	全 応 力			有 効 応 力	
	$c_u$ kN/m <sup>2</sup>	$\phi_u$ °	$\tan \phi_u$	$c'$ kN/m <sup>2</sup>	$\phi'$ °
正 規 圧 密 領 域					
過 圧 密 領 域					
	41.4	4.5	0.079		



特記事項

[ 1kN/m<sup>2</sup> ≒ 0.0102kgf/cm<sup>2</sup> ]



No. 1  
ボーリング  
着工前



No. 1  
ボーリング  
全景



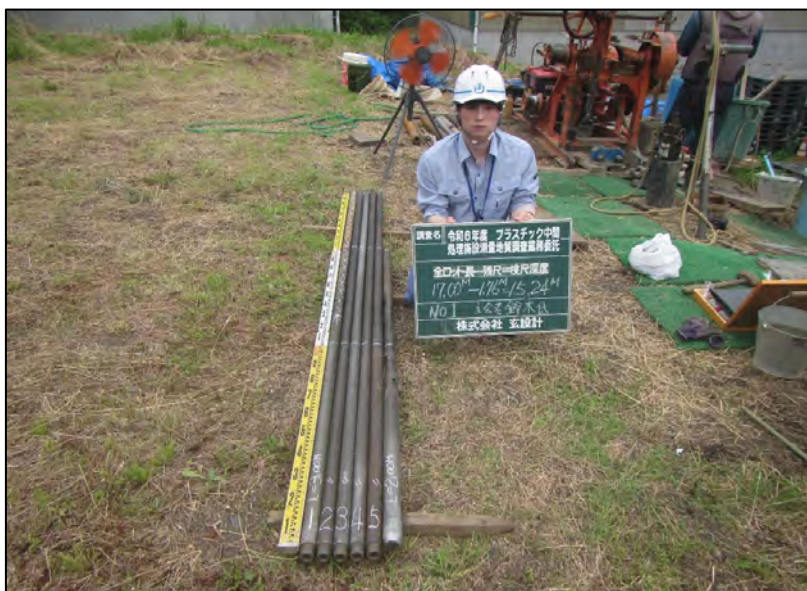
No. 1  
ボーリング  
標準貫入試験



No. 1  
ボーリング  
コア採取



No. 1  
ボーリング  
残尺 1.76m



No. 1  
ボーリング  
検尺

全長	17.00m
残尺	1.76m
検尺深度	15.24m



No. 1

ボーリング

シンウォールサンプリング

GL-5.00~5.80m



No. 1

ボーリング

完了



No. 2  
ボーリング  
着工前



No. 2  
ボーリング  
全景



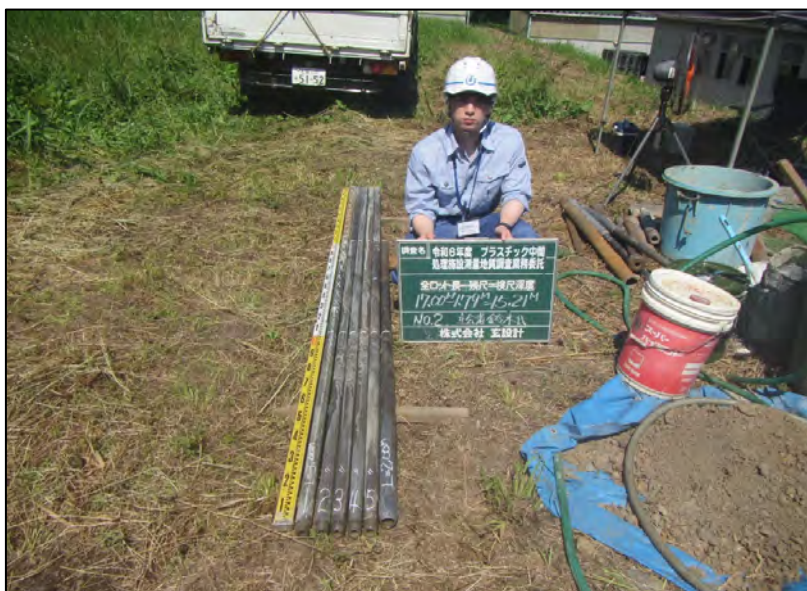
No. 2  
ボーリング  
標準貫入試験



No. 2  
ボーリング  
コア採取



No. 2  
ボーリング  
残尺 1.79m



No. 2  
ボーリング  
検尺

全長	17.00m
残尺	1.79m
検尺深度	15.21m



No. 2

ボーリング

完了



No. 3  
ボーリング  
着工前



No. 3  
ボーリング  
全景



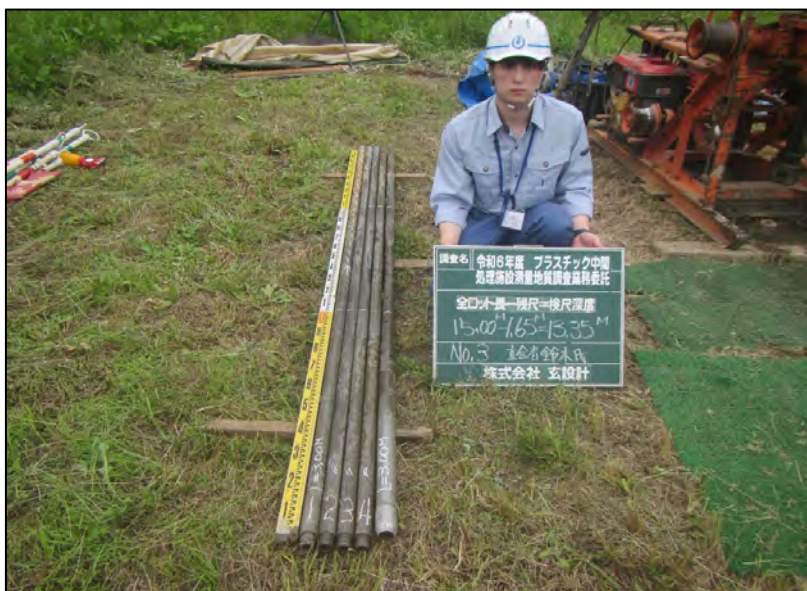
No. 3  
ボーリング  
標準貫入試験



No. 3  
ボーリング  
コア採取



No. 3  
ボーリング  
残尺 1.65m



No. 3  
ボーリング  
検尺

全長	15.00m
残尺	1.65m
検尺深度	13.35m



No. 3

ボーリング

シンウォールサンプリング

GL-5.00~5.85m



No. 3

ボーリング

完了



No. 4  
ボーリング  
着工前



No. 4  
ボーリング  
全景



No. 4  
ボーリング  
標準貫入試験



No. 4  
ボーリング  
コア採取



No. 4  
ボーリング  
残尺 1.78m



No. 4  
ボーリング  
検尺  
全長 17.00m  
残尺 1.78m  
検尺深度 15.22m



No. 4  
ボーリング  
完了



No. 5  
ボーリング  
着工前



No. 5  
ボーリング  
全景



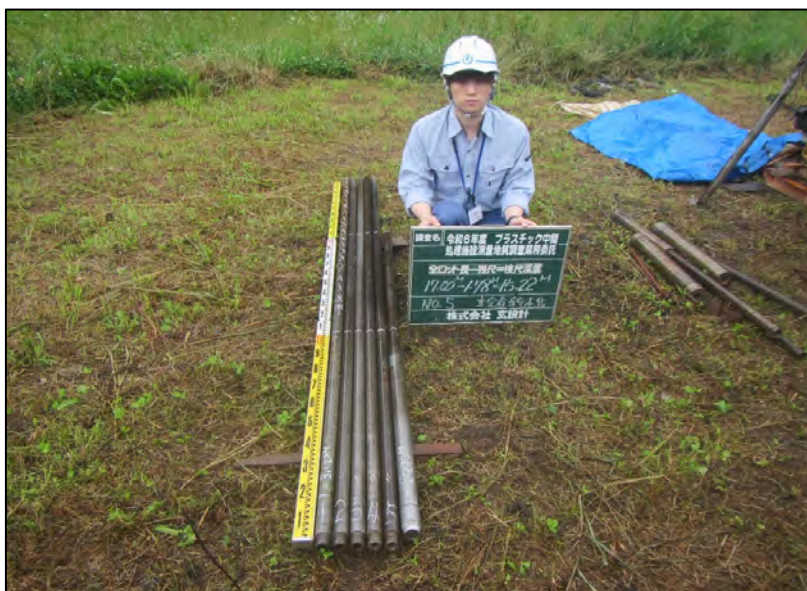
No. 5  
ボーリング  
標準貫入試験



No. 5  
ボーリング  
コア採取



No. 5  
ボーリング  
残尺 1.78m



No. 5  
ボーリング  
検尺

全長	17.00m
残尺	1.78m
検尺深度	15.22m



No. 5

ボーリング

孔内水平載荷試験

GL-4.50m



No. 5

ボーリング

完了



KBM

R6.KBM.1

H=66.431m

全景

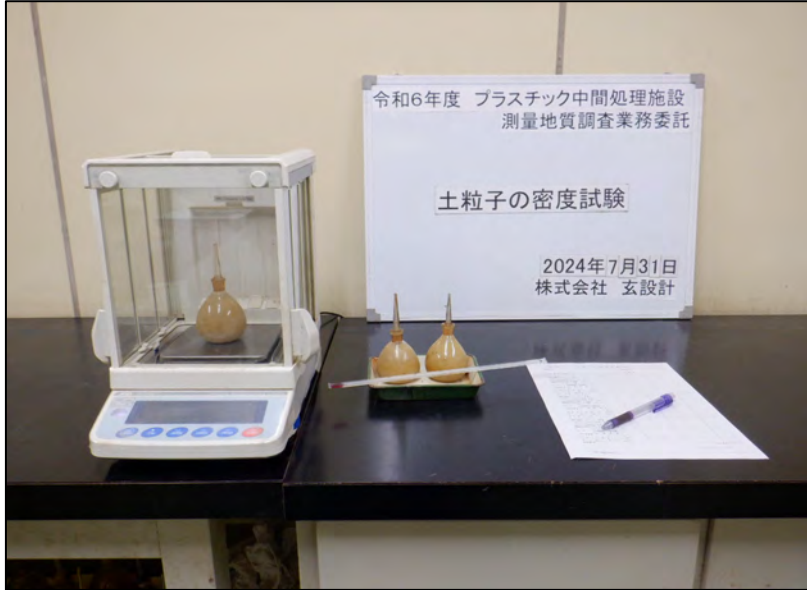


KBM

R6.KBM.1

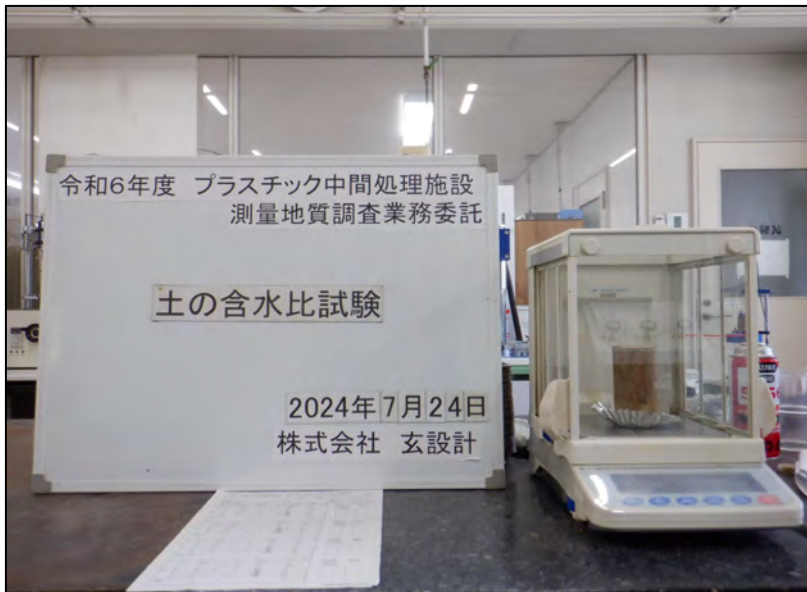
H=66.431m

近景



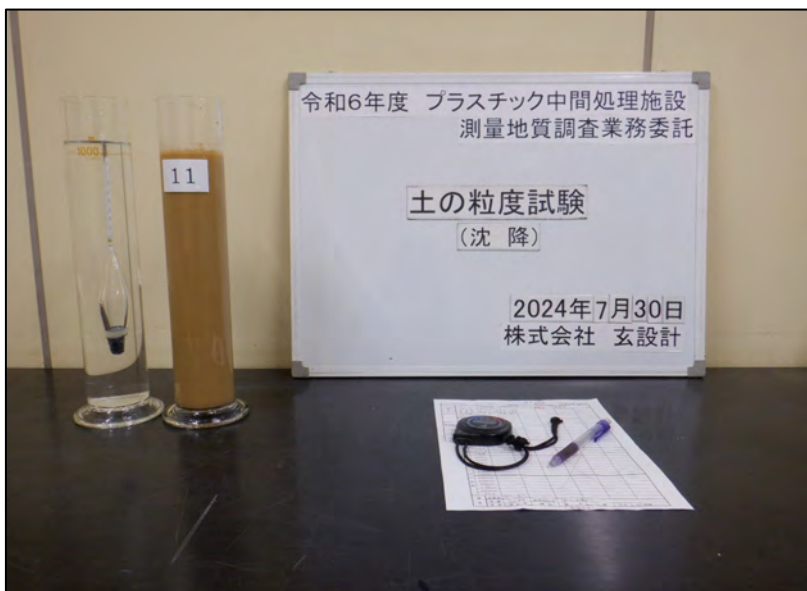
室内土質試験

土粒子の密度試験



室内土質試験

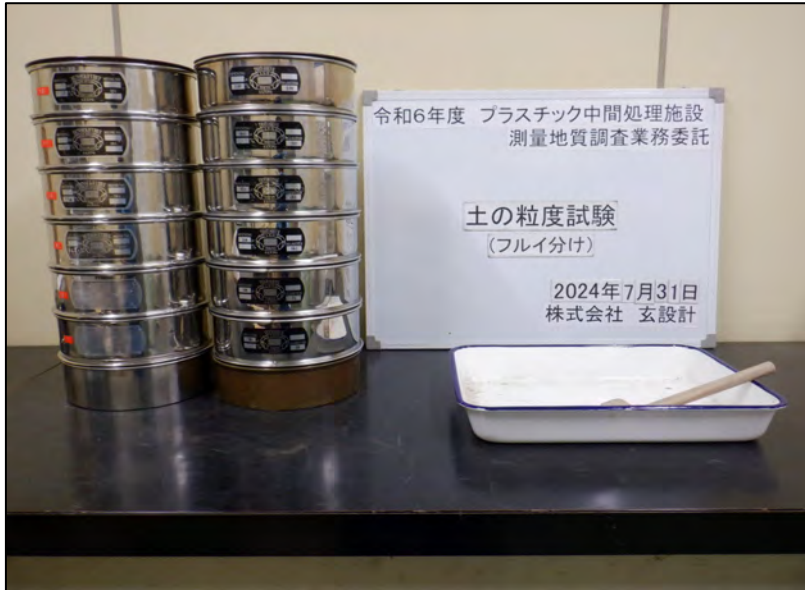
土の含水比試験



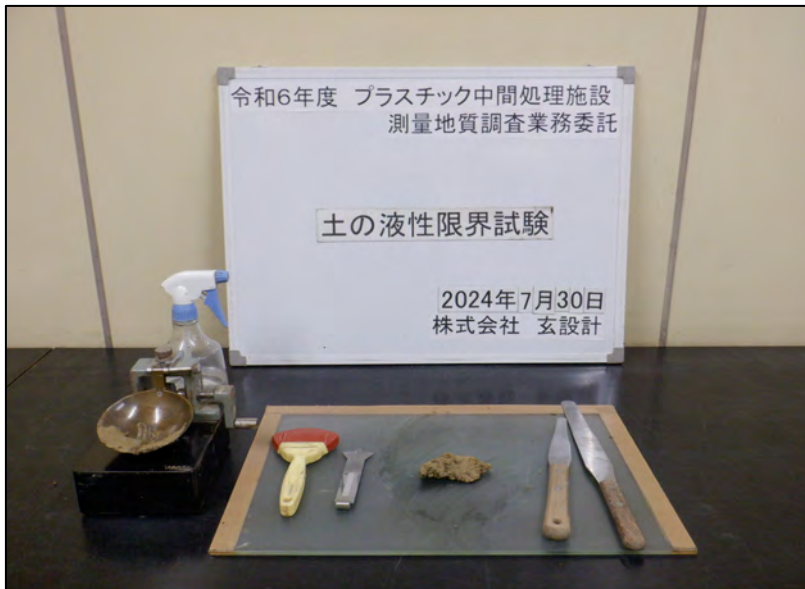
室内土質試験

土の粒度試験

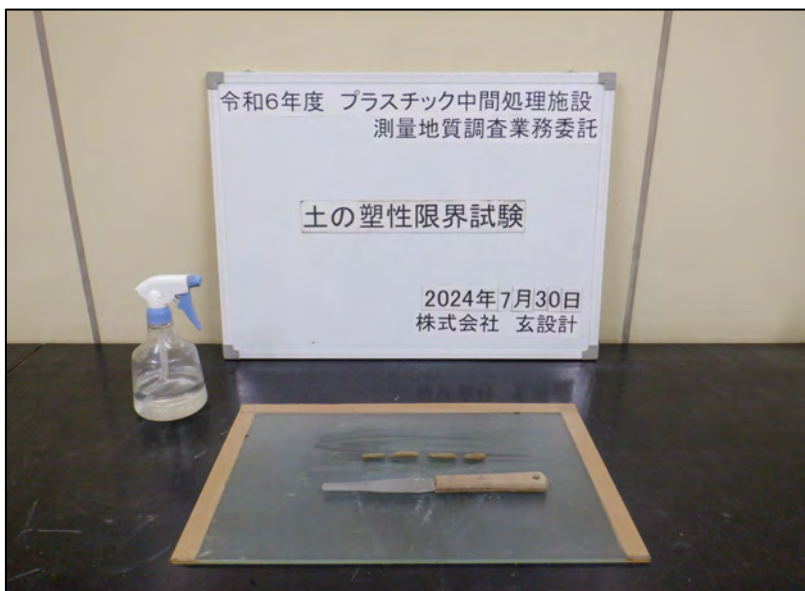
(沈降)



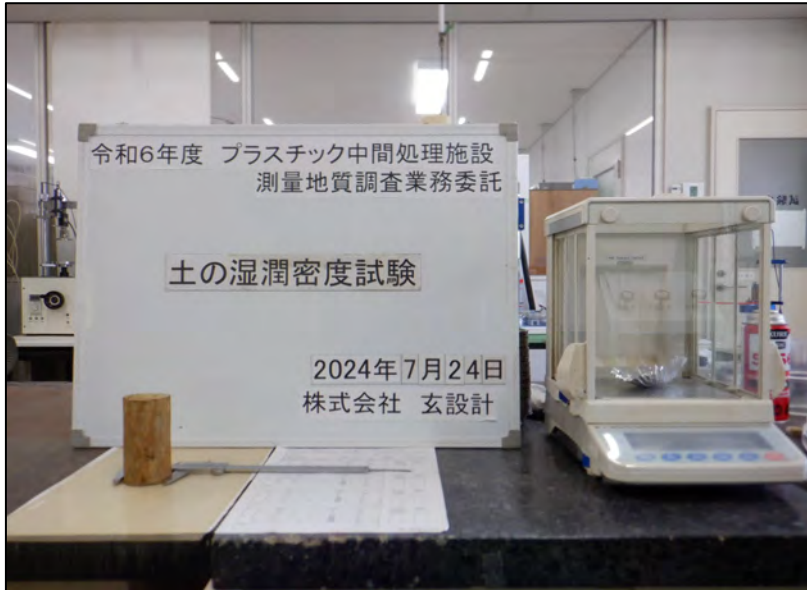
室内土質試験  
土の粒度試験  
(フルイ分け)



室内土質試験  
土の液性限界試験



室内土質試験  
土の塑性限界試験



室内土質試験

土の湿潤密度試験



室内土質試験

土の三軸圧縮試験(UU)



室内土質試験

土の段階載荷による圧密試験